大学番号:024

[平成30年度設置]

計画の区分: 研究科の設置



国際医療福祉大学大学院 医学研究科 注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人国際医療福祉大学 令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 東京赤坂キャンパス 事務部

職名・氏名

電話番号

(夜間)

F A X

e —mail

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について (依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

7. その他全般的事項

医学	^全 研究科		
<公	念衆衛生学専攻>	^ °−	・ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	11
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・	•	13
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	18
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・	•	34
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	35
<医	学専攻>	^ °−	・ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	38
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	42
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	48
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	50
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	55
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・	•	75

76

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

学校法人国際医療福祉大学

(2) 大 学 名

国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻修士課程

(3) 大学の位置

〒286-8686 千葉県成田市公津の杜4丁目3番 (〒324-8501) (栃木県大田原市北金丸2600番1)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
	(タカギ クニノリ)		
理 事 長	高木 邦格		
	(平成7年4月)		
	(オオトモ クニ)		
学 長	大友 邦		
	(平成28年4月)		
	(アマノ タカヒロ)	(ミウラ ソウイチロウ)	な物はフタナル土労吹き
大学院長	天野 隆弘	三浦 総一郎	任期満了のため大学院長 交替 (30)
	(平成27年1月)	(平成29年6月)	7
	(イケダーシュンヤ)		
専攻主任	池田 俊也		
	(平成30年4月)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	VIII - ~ ~ ~
医学研究科 公衆衛生学専攻	保健衛生学関係 (看護学関係及び リハビリテーショ	年 2	人 10	0	人 20	基礎となる学部等
(修士課程) 修士(公衆衛生学)	ン関係を除く。)					医学部医学科

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -(2) 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	春季入学 その他の学期	令和元年度 春季入学 その他の学期		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備考
A 入学定員	10人 人 (—) [—]	10人 人 (—) [—]				
志願者数	14 (14) () [2] []	16 (16) () [2] []				
受験者数	14 (14) () [2] []	16 (16) () [2] []		1. 40倍	-	※1 入学者 14名のほか、 1名転研究科
合格者数	14 (14) () [2] []	16 (16) () [2] []				生あり
B 入学者数	14 % (14) () [2] []	14 (14) () [2] []				
入学定員超過率 B/A	1. 40	1. 40				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度平り	成30年度	令和元年度		備 考	
学 年	春季	入学 その他の学期	春季入学 その他の学期		,,,,, ,	
1 年次	1 [2 (_	.] [-]	15 — [2] [—] (1) (—)			
2年次			14 — [2] [—] (—) (—)		※_ 入学者14名のほか	、1名
3年次					転研究科生あり	
計	[15 % 2] —)	29 [4] (1)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、 $\underline{\mathbf{a}}$ 年者の状況について、内数で記入してください。 $\underline{\mathbf{i}}$ 当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数

 を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		主な退学理由		
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学者数 うち留学生数		学した年度		(留学生の理由は[]書き)
平成30年度	15 人	0 人	平成30年度	0人	0 人			
令和元年度	29 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人			
节和儿牛皮	29 人	0 7	令和元年度	0人	0 人			
合 計		0 人		0 人	0 人			

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学カ不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

<u>平成30年度の退学者数(a)</u> 平成30年度の在学者数(b)	- = -	0 15	=	0	%
【令和元年度】					
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- = -	<u>0</u> 29	=	0	%

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<医学研究科 公衆衛生学専攻修士課程>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

			È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼	1		科目 授業科目の名称		È	单位娄	女	専任教員等の配置					
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准数	講	助	助	担・兼		科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准数	講	助	助	担・
			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担					修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	生物統計学概論	1前	2			2								生物統計学概論	1前	2			2					
	疫学概論	1前	2			2								疫学概論	1前	2			0					2
																			1					
	環境保健学概論	1前	2			2								環境保健学概論	1前	2			1 2					
	医療管理学概論	1前	2								2			医療管理学概論	1前	2			1					
	医療倫理学概論	1前	2			1					1			医療倫理学概論	1前	2			1					1
	社会行動科学概論	1前	2			3								社会行動科学概論	1前	2			3					
	医療経済学概論	12前		2		1	1							医療経済学概論	12前		2		1	1				
共	医療情報システム概論	12前		2							1		共	医療情報システム概論	12前		2							1
通 科	臨床心理学概論	12後		2							8		通科	臨床心理学概論	12後		2							8 7
目	医療人類学	12前		2							1		目	医療人類学	12後		2							1
	質的研究法概論	12前		2							1			質的研究法概論	12前		2							1
	心理学研究法概論	12前		2							1			心理学研究法概論	12前		2							1
	研究デザイン入門	12前		2		2					3			研究デザイン入門	12前		2		2					3 2
	研究デザイン演習	12後		2		3					3			研究デザイン演習	12後		2		3					3 2
	医学概論I(基礎医学)	1前		2		1					14			医学概論(基礎医学)	1前		2		1					14 12
	医学概論II(臨床医学)	1後		2		1					14			医学概論II(臨床医学)	1後		2		1					14
	国際保健学概論	12前		2			2							国際保健学概論	12前		2			2				
	国際保健学各論	12後		2			2				1			国際保健学各論	12後		2			2				1
	感染症学	12前		2		4								感染症学	12前		2		4					
	国際感染症学	12後		2		4								国際感染症学	12後		2		4					
専	国際機関論	12後		2			1				1		専	国際機関論	12後		2			1				1
門科	国際保健学分野イン ターンシップ	2前		2			1						門科	国際保健学分野イン ターンシップ	2前		2			1				
目・国	国際保健学研究指導I (研究計画作成)	1前		2		4	2						目・国	国際保健学研究指導I (研究計画作成)	1前		2		4 5	2				
際医療学	国際保健学研究指導II (文献検索)	1後		2		4	2						際医療学	国際保健学研究指導II (文献検索)	1後		2		4 5	2				
分野	国際保健学研究指導III (データ収集)	2前		2		4	2						分野	国際保健学研究指導III (データ収集)	2前		2		4 5	2				
	国際保健学研究指導IV (データ分析)	2前		2		4	2							国際保健学研究指導IV (データ分析)	2前		2		4 5	2				
	国際保健学研究指導V (論文作成)	2後		2		4	2							国際保健学研究指導V (論文作成)	2後		2		4 5	2				

			<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼		되다			<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	担・兼担		科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手
	医療福祉政策学概論	12前		2				e-r-	12		1			医療福祉政策学概論	12前	12	2				H-I		
	医療福祉政策学各論	12後		2		1					2			医療福祉政策学各論	12後		2		1				
	医療経営学入門	12前		2			1				5			医療経営学入門	12前		2			1			
	医療福祉経営学各論	12後		2							4			医療福祉経営学各論	12後		2		1				
	財務会計論	12前		2							1			財務会計論	12前		2						
_	管理会計論	12前		2							1		_	管理会計論	12前		2						
専門科	医療福祉と税法	12後		2							1		専門科	医療福祉と税法	12後		2						
目 •	医療の質とリスクマネジ メント	12後		2		1					1		目 ·	医療の質とリスクマネジ メント	12後		2		1				
医療福	医療マーケティング論	12後		2							1		医療福	医療マーケティング論	12後		2						
祉管理	医療における法と倫理	12前		2							1		祉管理	医療における法と倫理	12前		2						
理学	医療経営戦略論	12後		2							1		学	医療経営戦略論	12前		2						
分野	_												分野	医療福祉データサイエンス概論(新規)	12前		2		1				
	_													医療福祉データサイエ ンス各論(新規)	12後		2		1				
	医療福祉管理学分野インターンシップ	2前		2		1								医療福祉管理学分野インターンシップ	2前		2		1				
	医療福祉管理学研究指 導I(研究計画作成)	1前		2		2					2			医療福祉管理学研究指 導I(研究計画作成)	1前		2		3				
	医療福祉管理学研究指 導II(文献検索)	1後		2		2					2			医療福祉管理学研究指 導II(文献検索)	1後		2		3				
	医療福祉管理学研究指 導III(データ収集)	2前		2		2					2			医療福祉管理学研究指 導III(データ収集)	2前		2		3				
	医療福祉管理学研究指 導IV(データ分析)	2前		2		2					2			医療福祉管理学研究指 導IV(データ分析)	2前		2		3				
	医療福祉管理学研究指 導V(論文作成)	2後		2		2					2			医療福祉管理学研究指 導V(論文作成)	2後		2		3				
	生物統計学各論	12後		2		2								生物統計学各論	12後		2		2				
	疫学各論	12後		2		2								疫学各論	12後		2		1				
	臨床疫学概論	2前		2		2								臨床疫学概論	2前		2		2				
	臨床疫学各論	2後		2		2								臨床疫学各論	2後		2		2				
専門	社会行動科学各論	12後		2		3							専門	社会行動科学各論	12後		2		3				
科目・	社会医学各論	12後		2		3							科目・	社会医学各論	12後		2		3 4				
疫学・1	産業保健学	12後		2		4							疫学・1	産業保健学	12後		2		1 2				
社会医	疫学・社会医学分野イ ンターンシップ	2前		2		1							社会医	疫学・社会医学分野イ ンターンシップ	2前		2		1				
学分野	疫学·社会医学研究指 導I(研究計画作成)	1前		2		9) 学分野	疫学·社会医学研究指 導I(研究計画作成)	1前		2		10 11				
	疫学·社会医学研究指導II(文献検索)	1後		2		9								疫学·社会医学研究指 導II(文献検索)	1後		2		10 11				
	疫学・社会医学研究指 導Ⅲ(データ収集)	2前		2		10								疫学・社会医学研究指 導Ⅲ(データ収集)	2前		2		11				
	疫学・社会医学研究指導IV(データ分析)	2前		2		10								疫学・社会医学研究指 導IV(データ分析)	2前		2		11				
	疫学·社会医学研究指導V(論文作成)	2後		2		10								疫学·社会医学研究指 導V(論文作成)	2後		2		11				
	合計(57科目)	-												合計(59科目)	-								
		- 카- 식I	수 교육 / 나	TL TV	覆修す	-34-	-	-		-		1			للد مراب	要件	TZ イドE	灵岭	- 54-				

卒業要件及び履修方法

医学系学部出身者は、必修科目16単位、選択科目16単位、研究指導科目10単位の計42単位以上修得すること。非医学系学部出身者は、必修科目20単位、選択科目12単位、研究指導科目10単位の計42単位以上を修得すること。

卒業要件及び履修方法

担・兼担

2

ò

22222

医学系学部出身者は、必修科目16単位、選択科目16単位、研究指導科目10単位の計42単位以上修得すること。非医学系学部出身者は、必修科目20単位、選択科目12単位、研究指導科目10単位の計42単位以上を修得すること。

【平成30年度】

61 P		ᇒ		单位数		_		員等			兼担
斗目 ≅分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	生物統計学概論	1前	2	1)(Ш	2	1x	יוום	致	+	111
						_					
	疫学概論	1前	2								2
	環境保健学概論	1前	2			1					
	医療管理学概論	1前	2			1					
	医療倫理学概論	1前	2			1					1
	社会行動科学概論	1前	2			3					
共	医療経済学概論	12前		2		1	1				
通	医療情報システム概論	12前		2							1
科	臨床心理学概論	12後		2							8
目	医療人類学	12後		2							1
	質的研究法概論	12前		2							1
	心理学研究法概論	12前		2							1
	研究デザイン入門	12前		2		2					3
	研究デザイン演習	12後		2		3					3
	医学概論I(基礎医学)	1前		2		1					14
	医学概論Ⅱ(臨床医学)	1後		2		1					14
	国際保健学概論	12前		2			2				
	国際保健学各論	12後		2			2				1
専門	感染症学	12前		2		4					
科	国際感染症学 国際機関論	12後 12後		2		4	1				1
目・	国際保健学分野イン	2前		2			1				ļ '
国際	ターンシップ 国際保健学研究指導!	1前		2		4	2				
医療	(研究計画作成) 国際保健学研究指導II										
学分	(文献検索) 国際保健学研究指導III	1後		2		4	2				
野	(データ収集) 国際保健学研究指導IV	2前		2		4	2				
	(データ分析)	2前		2		4	2				
	国際保健学研究指導V (論文作成)	2後		2		4	2				
	医療福祉政策学概論	12前		2							1
	医療福祉政策学各論	12後		2		1					2
	医療経営学入門	12前		2			1				5
	医療福祉経営学各論	12後		2		1					
-	財務会計論	12前		2							1
専門	管理会計論	12前		2							1
科	医療福祉と税法 医療の質とリスクマネジ	12後		2		4					1
目・医	メント	12後		2		1					1
医療.	医療マーケティング論	12後		2							1
福祉	医療における法と倫理	12前		2							1
管理	医療経営戦略論	12前		2							1
学分	医療福祉管理学分野インターンシップ	2前		2		1					
野	医療福祉管理学研究指 導I(研究計画作成)	1前		2		3					2
	医療福祉管理学研究指 導II(文献検索)	1後		2		3					2
	医療福祉管理学研究指	2前		2		3					2
	導Ⅲ(データ収集)										
	導Ⅲ(データ収集) 医療福祉管理学研究指 導Ⅳ(データ分析)	2前		2		3					2

21.5			È	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼担
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	生物統計学各論	12後		2		2					
	疫学各論	12後		2							2
	臨床疫学概論	2前		2		2					
専門	臨床疫学各論	2後		2		2					
科目	社会行動科学各論	12後		2		3					
• 疫	社会医学各論	12後		2		3					
学 •	産業保健学	12後		2		1					
社会	疫学・社会医学分野イ ンターンシップ	2前		2		1					
医学	疫学·社会医学研究指 導I(研究計画作成)	1前		2		10					
分野	疫学·社会医学研究指 導II(文献検索)	1後		2		10					
	疫学・社会医学研究指 導Ⅲ(データ収集)	2前		2		11					
	疫学・社会医学研究指 導IV(データ分析)	2前		2		11					
	疫学·社会医学研究指 導V(論文作成)	2後		2		11					
	合計(57科目)	-									

卒業要件及び履修方法

医学系学部出身者は、必修科目16単位、選択科目16単位、研究指導科目10単位 の計42単位以上修得すること。非医学系学部出身者は、必修科目20単位、選択科 目12単位、研究指導科目10単位の計42単位以上を修得すること。

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼担、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。</u>
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

【平成30年度】

- ・担当教員着任時期延期及び退職により、「疫学概論」の教員等の配置を「専任 教授2」から「兼担 2」に変更。 ・担当教員着任時期延期及び退職により、当該科目を専門とする教員を補充したため、「環境保健学概論」の専任教員等の配置を「専任 教授2」から「専任 教授1」に変更
- ・当該科目を専門とする専任教員の新規着任により、「医療管理学概論」の教員等の配置を「兼担 2」から「専任 教授1」に変更。
- 「医療人類学」の配当年次を「12前」から「12後」変更。 ・教育効果を配慮し、
- ・当該科目を専門とする専任教員の新規着任により、「医療福祉経営学各論」の教員等の配置を「兼担 4」から「専任 教授1」に変 重
- ・教育効果を配慮し、「医療経営戦略論」の配当年次を「12後」から「12前」変更。 ・専任教員の新規着任により、「医療福祉管理学研究指導 I (研究計画作成)」の専任教員等の配置を「専任 教授 2 」から「専任 教授 3 | に変更
- ・専任教員の新規着任により、「医療福祉管理学研究指導Ⅱ(文献検索)」の専任教員等の配置を「専任 教授2」から「専任 教授3」 に変更
- ・専任教員の新規着任により、「医療福祉管理学研究指導Ⅲ(データ収集)」の専任教員等の配置を「専任 教授2」から「専任 教授 3」に変更
- ・専任教員の新規着任により、「医療福祉管理学研究指導Ⅳ(データ分析)」の専任教員等の配置を「専任 教授2」から「専任 教授 3 | に変更
- ・専任教員の新規着任により、「医療福祉管理学研究指導V(論文作成」の専任教員等の配置を「専任 教授2」から「専任 教授3」に 変更
- ・担当教員着任時期延期及び退職により、「疫学各論」の教員等の配置を「専任 教授2」から「兼担 2」に変更。
- ・当該科目を専門とする教員の新規着任により、「専任 教授4」から「新規着任専任 教授1」に変更
- ・専任教員の就任前倒しにより、「疫学・社会医学研究指 I (研究計画作成) 」の専任教員等の配置を「専任 教授 9 」から「専任 教授 101 に変更
- ・専任教員の新規着任により、「疫学・社会医学研究指Ⅱ(文献検索)」の専任教員等の配置を「専任 教授9」から「専任 教授10」 に変更.
- 新規教員着任により、「疫学・社会医学研究指Ⅲ(データ収集)」の専任教員等の配置を「専任 教授10」から「専任 教授11」に 変更
- ・新規教員着任により、「疫学・社会医学研究指Ⅳ(データ分析)」の専任教員等の配置を「専任 教授10」から「専任 教授11」に 変更
- 新規教員着任により、「疫学・社会医学研究指V(論文作成)」の専任教員等の配置を「専任 教授10」から「専任 教授11」に変 更。

【令和元年度】

- ・担当教員着任により、 「疫学概論」の教員等の配置を「兼担 2」から「専任 教授1、兼担 1」に変更。
- ・担当教員着任により、 「環境保健学概論」の教員等の配置を「専任 教授1」から「専任 教授21に変更。
- ・担当教員退職により、「臨床心理学概論」の教員等の配置を「兼担8」から「兼担7」に変更。

- ・担当教員退職により、「研究デザイン入門」の教員等の配置を「専任 教授2 兼担3」から「専任 教授2 兼担2」に変更。 ・担当教員退職により、「研究デザイン演習」の教員等の配置を「専任 教授3 兼担3」から「専任 教授3 兼担2」に変更。 ・担当教員退職により、「医学概論 I (基礎医学)」の教員等の配置を「専任 教授1 兼担14」から「専任 教授1 兼担12 兼担12」に変 更。
- ・教員の専門性を考慮し、「国際保健学研究指導 I (研究計画作成) 」の教員等の配置を「専任 教授 4 准教授 2 」から「専任 教授 5 准教授2」に変更。
- ・教員の専門性を考慮し、「国際保健学研究指導Ⅱ(文献検索)」の教員等の配置を「専任 教授4 准教授2」から「専任 教授5 准 教授2」に変更。 ・教員の専門性を考慮し、「国際保健学研究指導皿(データ収集)」の教員等の配置を「専任 教授4 准教授2」から「専任 教授5
- 准教授2」に変更 ・教員の専門性を考慮し、「国際保健学研究指導IV(データ分析)」の教員等の配置を「専任 教授4 准教授2」から「専任 教授5
- 准教授2」に変更
- ・教員の専門性を考慮し、「国際保健学研究指導 V (論文作成) 」の教員等の配置を「専任 教授 4 准教授 2 」から「専任 教授 5 准 教授2」に変更。
- ・担当教員退職により、「医療経営学入門」の教員等の配置を「専任 准教授1 兼担5」から「専任 准教授1 兼担4」 ・担当教員退職により、「医療マーケティング論」の教員等の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更(新規教員を選定中) 兼担4」に変更。
- ・教員の専門性をより発揮するため、「医療データサイエンス概論」を新設、前期開講、2単位で、教員等の配置は「専任 教授 1 兼担 1」である。
- ・教員の専門性をより発揮するため、「医療データサイエンス各論」を新設、後期開講、2単位で、教員等の配置は「専任 教授1 兼担 1」である。
- ・担当教員着任により、「疫学各論」の教員等の配置を「兼担 2」から「専任 教授1、兼担 1」に変更。 ・担当教員着任により、「社会医学各論」の教員等の配置を「専任 教授3」から「専任 教授4」に変更。 ・担当教員着任により、「産業保健学」の教員等の配置を「専任 教授1」から「専任 教授2」に変更。
- ・昨年度、着任前倒し教員の記載漏れのため、「疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成)」の教員等の配置を「専任 教授10」から 「専任 教授11」に変更
- ・昨年度、着任前倒し教員の記載漏れのため、「疫学・社会医学研究指導Ⅱ(文献検索)」の教員等の配置を「専任 教授10」から「専 任 教授11」に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 (注) •
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時(の計画			変更状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択自由	計	1用 行
6 科目	51 科目	0 科目	57 科目	6 科目 [一]	53 0 科目 科目	59 科目 [2]	・教員の専門性を活用するため、令和元年度より「医療福祉 データサイエンス概論」及び 「医療福利データサイエンス各論」を新設

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0	o,
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	57	_		7/

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

(1) 区分 専 用 共 用 共用する他の 学校等の専用 計 ●校 69,0 画校 会 敷 地 276,538 ㎡ 269,519 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 269,519 ㎡ 画積 100,751 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 100,751 ㎡ 113,975 ㎡ 113,97	学全体地:借用面積,,019㎡,期間30年 理動場用地:①借用 (道動場另下㎡,期間5年 (道版次更新)②借用 (道順次更新)②借用 積659㎡,期130年 借用面積11,944㎡、 間30年 會敷地に国際院を 加 (H29.9.1事業承) (30)
校舎敷地 276,538 ㎡ 269,519 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 276,538 ㎡ 面積 269,519 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 100,751 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 100,751 ㎡ 377,289 ㎡ 377,289 ㎡ 320,270 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 377,289 ㎡ 320,270 ㎡ 269,519 ㎡ 269,519 ㎡ 269,519 ㎡ 269,519 ㎡ 377,289 ㎡ 377,289 ㎡ 320,270 ㎡ 20 ㎡ 20 ㎡ 20 ㎡ 20 ㎡ 20 ㎡ 20 ㎡ 20 ㎡	積3,557㎡,期間5年 (3道路占用計可。そ 後、順59㎡,期間30年 積5,659㎡,期間30年 借用面積11,944㎡、 間30年 舎敷地に国際医療 社大学市川病院を 加 (H29.9.1事業承)) (30)
校 運動場用地 100,751 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 100,751 ㎡ 面積 ③借 期間 地 小 計 377,289 ㎡ 320,270 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 377,289 ㎡ (福祉 320,270 ㎡ 校舎 (福祉 320,270 ㎡ 等 その他 113,975 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 491,264 ㎡ 484,245 ㎡ 合計 491,264 ㎡ 484,245 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 491,264 ㎡ 484,245 ㎡ 専用 共用する他の 学校等の恵田 計	積5,659㎡、期間30年 借用面積11,944㎡、 間30年 舎敷地に国際医療 社大学市川病院を 加 (H29.9.1事業承) (30)
地 小 計 377, 289 ㎡ 320, 270 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 377, 289 ㎡ 技會 福祉 追加 等 その他 113, 975 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 113, 975 ㎡ 6 計 491, 264 ㎡ 484, 245 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 491, 264 ㎡ 484, 245 ㎡ 専 用 共 用 共用する他の 学校学の専用 計	舎敷地に国際医療 祉大学市川病院を 加 (H29.9.1事業承) (30)
等 その他 113,975 ㎡ 0㎡ 0㎡ 113,975 ㎡ 合計 491,264 ㎡ 484,245 ㎡ 9 用 共用する他の 学校生の専用 計	;) (30)
す 計 484, 245 ㎡ 0 m 0 m 484, 245 ㎡ 専用 共用する他の 学校集の専用 計	
中 用 共 用 学校生の専田 訂	
	学全体
(2) 校 舎 212,896 ㎡ 0 ㎡ 0 ㎡ 212,896 ㎡ ■ 借 期間.	借用面積25,826㎡、 間20年
(178, 828 m²) (0 m²) (0 m²) (178, 828 m²)	
講 義 室 演 習 室 実験実習室 情報処理学習施設 語学学習施設	W A H-
(3) 数 室 等 205 室 186 室 316 室 (補助職員 8 人) (補助職員 0 人)	子主体
新設学部等の名称 室 数	
(4) 専任教員研究室 医学研究科 355 室	学部・大学院
図書学術雑誌視聴覚資料機械・器具標本	
(5) 新設学部等 の名称 [うち外国書] 電子ジャーナル 「祝福見具材」 「「「祝福見具材」 「「「祝福見具材」 「「「祝福見具材」 「「「「祝福見具材」 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「	
冊 種 〔うち外国書〕 点 点 点	
	学部医学研究科共通
・ 医学研究科 (8,138 [3,144]) (100 [4]) (6,608 [5,278]) (0) (15,589) (57)	
備	
(8, 138 [3, 144]) (100 [4]) (6, 608 [5, 278]) (0) (15, 589) (57)	
	学全体
8,564 ㎡ 1,853 席 367,360 冊 面積 体育館以外のスポーツ施設の概要 大学	₩ \ / /
Table Ta	学全体
経費 2	究科全体
経費の見 積り # 同 歴 空 寿 笙 3 000 壬四 3 000 壬四 3 000 壬四 3 000 壬四 15 308 壬四 1 500 壬四 1 500 壬四 1 500 壬四 1	
維持方法・光・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u> </u>
一 概 要 字生 1 人当	
学生納付金以外の維持方法の概要 私立大学等経常費補助金、資産運用収入 等	

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称				国	際 医	療 福	祉 大	学		備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学 定 員	収 容定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍	年度	年度	年度		
<u>医学部</u>	6	140	人 -	840	_	1. 00	_	平成29年度	_		
<u>医学科</u>	6	140	_	840	学士	1. 00	_	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4 丁目3番		
					(医子)				100		
保健医療学部	4	545	_	2, 180	-	0. 98	-	平成7年度			
看護学科	4	115	-	460	学士	0. 97	-	平成7年度	栃木県大田原市北金丸 2600番1		
理学療法学科	4	100	_	400	学士 (理学療法学)	0. 98	-	平成7年度	同上		
作業療法学科	4	80	-	320	学士 (作業療法学)	0. 96	-	平成7年度	同上		
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士 (言語聴覚 学)	1. 01	-	平成7年度	同上		
視機能療法学科	4	50	-	200	学士 (視機能療法学)	0. 98	-	平成14年度	同上		
放射線 ·情報科学科	4	120	-	480	学士 (放射線·情報 科学)	1. 00	-	平成7年度	同上		
医療福祉学部	4	140	5	570	-	0. 96	-	平成9年度	-		
医療福祉・マネジメン	4	140	5	570	学士	0. 96	-	平成9年度	同上		
ト学科					学) 学士 (医療マネジクン ト学)						
薬学部	6	180	-	1, 080	-	1. 07	-	平成18年度	_		
薬学科	6	180	-	1, 080	学士	1. 07	-	平成18年度	同上		
小田原保健医療学部	4	200	-	800	-	1. 05	-	平成18年度	_		
看護学科	4	80	-	320	学士	1. 07	-	平成18年度	神奈川県小田原市城山一 丁目2番25号		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1. 04	-	平成18年度	同上		
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1. 04	-	平成18年度	同上		
福岡看護学部	4	100	_	400	-	1. 09	_	平成20年度	-		
看護学科	4	100	-	400	学士	1. 09	_	平成20年度	福岡県福岡市早良区百道 浜1-7-4		
福岡保健医療学部	4	240	-	960	-	1. 06	-	平成17年度			
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法 学)	1. 08	-	平成17年度	福岡県大川市榎津137-1		
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1. 04	-	平成17年度	同上		
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1. 04	-	平成19年度	同上		
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査 学)	1. 05	-	平成25年度	同上		

既設学部等の名称	修業年限	入 学定 員	編入学定員	収 容定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地	
<u>成田看護学部</u>	4	100	_	400	_	1. 09	-	平成28年度	-	
<u>看護学科</u>	4	100	-	400	学士	1. 09	-	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4 丁目3番	
<u>成田保健医療学部</u>	4	240	_	960	-	1. 06	-	平成28年度		
<u>理学療法学科</u>	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1. 08	-	平成28年度	同上	
<u>作業療法学科</u>	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1. 07	-	平成28年度	同上	
<u>言語聴覚学科</u>	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1. 04	-	平成28年度	同上	
<u>医学検査学科</u>	4	80	_	320	学士 (医学検査学)	1. 06	-	平成28年度	同上	
<u>赤坂心理・医療福祉</u> <u>マネジメント学部</u>	4	120	-	480	-	1. 05	-	平成30年度	-	
<u>心理学科</u>	4	60	-	240	学士	1. 10	-	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1 -26	
<u>医療マネジメン</u> <u>ト学科</u>	4	60	-	240	学士 (医療マネジタン ト学)	1. 00	-	平成30年度	同上	
大学全体	-	2, 005	5	8, 670	-	1. 04		平成7年度	-	

既設学部等の名称	修業年限	入定	学員	編入学 定 員	収定	容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	1713 112	所 在 地		
大学の名称				玉	際	医	療福	直 祉 ブ			院	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入定	学員	編入学定 員	収定	容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地		
	年		人	年次 人		入		倍	年度	年度	年度		
医療福祉学研究科 修士課程	2		235	-	,	470	-	1. 56	-	平成11年度	-		
保健医療学専攻	2		160	_	:	320	修士 (保健医療 学)	1. 74	-	平成11年度	栃木県大田原市北金丸 2600番1		
							修士(看護学)		-				
							修士		-				
							修士 (言語聴覚 学)		-				
							修士 (生殖補助 医療学)		-				
							修士 (医療福祉教育·管理学)		-				
							修士 (臨床検査 学)		-				
							修士 ^{(災害医療} 学)		-				
							修士 (遺伝カウ ンセリング 学)		-				
医療福祉経営専攻	2		50	-		100	修士 (医療福祉 学)	1. 44	-	平成13年度	同上		
							修士 (診療情報 管理学)		-				
							修士 (医療ピジネ ス経営学)		-				
							修士 (医療福祉 管理学)		-				
							修士 (介護福祉・ ケアマネジ・メント 学)		-				
							修士 (自立支援 介護学)		-				
							修士 (自立支援 実践がマネジメ ント学)		-				

修士 (信命報社
臨床心理学専攻 2 25 - 50 (編成の理 1.02 - 平成19年度 同上
コー
博士課程 3 70 - 210 1.36 - 平成13年度 同上 保健医療学専攻 3 70 - 210 1.36 - 平成13年度 同上 博士 (新國學) -
「博士 (高級福祉 経営学) 「「博士 (高級福祉 経営学) 「「博士 (高級福祉 経営学) 「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「」」 「「」」 「」
博士
博士 (言語聴覚
「博士 (生殖補助 医療学)
「事士 (医療福祉 を営学)
(臨床検査 学) 「博士 (医療福祉 経営学) 「博士 (医療福祉
(医療福祉 経営学) 博士 (医療福祉 -
(医療福祉)
博士 (診療情報 管理学)
博士 (介護福祉・ ケアマネジ・メント 学)
博士 (臨床心理 学)
 1専士 (医療福祉 ジャナリズム 学)
薬科学研究科 修士課程 2 5 - 10 - 0.10 - _{平成22年度} -
生命薬科学専攻 2 5 - 10 修士 0.10 - 平成22年度 同上

既設学部等の名称	修業年限	入 学定 員	編入学定員	収容定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地	
薬学研究科 博士課程	4	5	-	20	-	0. 55	-	平成24年度	-	
医療・生命薬学 専攻	4	5	-	20	博士(薬学)	0. 55	-	平成24年度	同上	
<u>医学研究科</u> 修士課程	2	10	_	20	_	1. 40	_	平成30年度	-	
<u>公衆衛生学専攻</u>	2	10	-	20	修士 (公衆衛生 学)	1. 40	-	平成30年度	千葉県成田市公津の杜4 丁目3番	
<u>医学研究科</u> 博士課程	4	20	-	80	_	1. 10	_	平成30年度	_	
<u>医学専攻</u>	4	20	-	80	博士	1. 10	-	平成30年度	同上	
大学院全体	ı	345	-	810	-	1. 01	_	平成11年度	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学 (大学院含む) 、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

 - 場合を含めます。履修工の区方としてコース・等数を設けている場合は含めません。
 ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。</u>
 ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<医学研究科 公衆衛生学専攻修士課程>

(1) 一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

	1 m1 ~ 1	ま届出時』	L 1 /3	k30:	十尺】	_	F la 4a	北年	×1
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名	L			担当授業科目名
		79ナ^・ハルオ 渡邉 治雄 (69) <平成30年4月>			ワタナへ・ハルオ 渡邉 治雄 (69) <平成30年4月>				ワタナへ・ハルオ 渡邉 治雄 (70) <平成30年4月>
専		感染症学 国際感染症学 国際保健学研究指導1 (研究計画作成) 国際保健学研究指導11 (文献検索) 国際保健学研究指導111 (データ収集) 国際保健学研究指導1V (データ分析) 国際保健学研究指導V (論文作成)	毒	教授	感染症学 国際感染症学 国際保健学研究指導I (研究計画作成) 国際保健学研究指導II (文献検索) 国際保健学研究指導III (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導IV (論文作成)		専	教授	感染症学 国際感染症学 国際保健学研究指導1 (研究計画作成) 国際保健学研究指導11 (文献検索) 国際保健学研究指導11 (データ収集) 国際保健学研究指導1V (データ分析) 国際保健学研究指導V (論文作成)
		†カウ 7キノリ 中田 光紀 (51) <平成30年4月>			†が 7*/リ 中田 光紀 (51) <平成30年4月>				†劫9 74/リ 中田 光紀 (52) <平成30年4月>
専		社会行動科学概論 研究デザイン入門 研究デザイン演習 社会行動科学各論 産業保健学 疫学・社会医学研究指導II(研究計画作成) 疫学・社会医学研究指導II(データ収集) 集) を受学・社会医学研究指導IV(データ収集) を学・社会医学研究指導IV(データ分析) 変学・社会医学研究指導IV(データ分析)	車	教授	社会行動科学概論 研究デザイン入門 研究デザイン入門 社会行動科学各論 建業保健学 疫学・社会医学研究指導!(研究計画作 成) 疫学・社会医学研究指導!!(文献検索) 疫学・社会医学研究指導!!(データ収集) 集変学・社会医学研究指導!V(データ分析) 変学・社会医学研究指導!V(データ分析)		専	教授	社会行動科学概論 研究デザイン入門門 社会行動科学各論 產業保健学 疫学・社会医学研究指導!(研究計画作成) 疫学・社会医学研究指導!!(文献検索) 疫学・社会医学研究指導!!(データ収集 後学・社会医学研究指導!V(データ分析) 変学・社会医学研究指導!V(データ分析)
		33ヤマ カズヒト 横山 和仁 (64) <平成30年4月>			33ヤマ カズ・ヒト 横山 和仁 (65) <平成31年4月>				3347 カズ・ヒト 横山 和仁 (66) <平成31年4月>
専	教授	接学概論 環境保健学概論 疫学各論 在会保健学 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 夜学・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導III(データ収集) 変学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)	専	教授	夜学概論 環境保健学概論 疫学各論 在医学学学 夜学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 成学・社会医学研究指導II(文献検索) 夜学・社会医学研究指導III(データ収集) 表学・社会医学研究指導IV(データ分析) 夜学・社会医学研究指導IV(データ分析)		専		疫学概論 環境保健学概論 疫学各論 在会医学各論 在学年社会医学研究指導I(研究計画作成) 成学・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導II(データ収集) 発学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV(論文作成)
		ヤ/ (ゴミ) ハルミ 矢野 (五味) 晴美 (50) <平成30年4月>			†/ (ゴミ) ハルミ 矢野 (五味) 晴美 (50) <平成30年4月>				†/ (ゴミ) ハルミ 矢野 (五味) 晴美 (51) <平成30年4月>
専		感染症学 国際感染症学 研究デザイン入門 研究デザイン演習 国際保健学研究指導II(文献検索) 国際保健学研究指導II(データ収集) 国際保健学研究指導IV(データ分析) 国際保健学研究指導V(論文作成)	専	教授	感染症学 国際感染症学 研究デザイン入門 研究デザイン演習 国際保健学研究指導II (文献検索) 国際保健学研究指導III (アータ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導V (論文作成)		専	教授	感染症学 国際感染症学 研究デザイン入門 研究デザイン演習 国際保健学研究指導II (研究計画作成) 国際保健学研究指導III (文献検索) 国際保健学研究指導III (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導V (論文作成)

【認可	可時又は届出時】		【平原	戈30 :	年度】	【令和元年度】				
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>		
専	教授	担当授業科目名 (付が * セ(付 新垣 誠一 (62) 《平成30年4月》 生物統計学概論 変学・社会医学研究指導I(研究計画作成)	専	教授	担当授業科目名 (力) キ セ(イ 新垣 誠一 (62) 《平成30年4月》 生物統計学標論 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作	専	教授	担当授業科目名 (ff) 1 t(ff) 福垣 誠一 (63) (平成30年4月) 生物統計学票論 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成)		
		成 疫学・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導III(データ収集) 疾学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)			成) 疾学・社会医学研究指導II (文献検索) 疫学・社会医学研究指導III (データ収集) 疫学・社会医学研究指導IV (データ分析) 疫学・社会医学研究指導V (論文作成)			成 疫学・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導III(データ収集) 褒学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)		
		ヤマザ・キ ツトム 山崎 カ (60) <平成31年4月>			ヤマザ [・] キ ットム 山崎 カ (59) <平成30年4月>			^{ヤマザ・キ リトム} 山崎 カ (60) <平成30年4月>		
専	教授	臨床疫学概論 臨床疫学各論 疫学・社会医学分野インターンシップ 疫学・社会医学研究指導III(データ収集) 条学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)			臨床疫学概論 臨床疫学各論 生物統計学名論 生物統計学名論 文学・社会医学分野インターンシップ 変学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 変学・社会医学研究指導II(文献検 素) 変学・社会医学研究指導II(データ収 集) 変学・社会医学研究指導IV(データ分析) 変学・社会医学研究指導V(論文作成)			臨床疫学概論 臨床疫学概論 生物統計学名論 生物統計学名論 生物統計学名論 疫学・社会医学分野インターンシップ 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 変学・社会医学研究指導II(文献検 素) ・社会医学研究指導III(データ収 集) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析)		
		オカ タカカス* 岡 孝和 (58) <平成30年4月>			オカ タカカス* 岡 孝和 (58) <平成30年4月>			オカ タカカス [*] 岡 孝和 (59) <平成30年4月>		
専	教授	社会行動科学概論 社会行動科学概論 校学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 夜学・社会医学研究指導II(文献検索) 夜学・社会医学研究指導III(データ収集) 夜学・社会医学研究指導IV(データ分析) 夜学・社会医学研究指導IV(論文作成)	専	教授	社会行動科学概論 社会行動科学格論 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 疫学・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導III(データ収 集) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)	専	教授	社会行動科学概論 社会行動科学概論 校学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 孩学・社会医学研究指導II(文献検索) 夜学・社会医学研究指導III(データ収集) 孩学・社会医学研究指導IV(データ分析) 孩学・社会医学研究指導V(論文作成)		
		村' / ミエコ 荻野 美恵子 (57) <平成30年4月>			村・/ 「ミュコ 荻野 美恵子 (57) <平成30年4月>			村' / ミエコ 荻野 美恵子 (58) <平成30年4月>		
専	教授	医療倫理学概論 医療福祉政策学名論 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検索) 医療福祉管理学研究指導III(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)	専	教授	医療倫理学概論 医療福祉政策学名論 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検索) 医療福祉管理学研究指導II(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)	専	教授	医療倫理学概論 医療福祉政策学各論 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検索) 医療福祉管理学研究指導III(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)		
		(シカワ゚カス゚/プ 石川 和信 (56) <平成30年4月>			(シカヷ カス゚/プ 石川 和信 (56) <平成30年4月>			(シカワ カズ/プ 石川 和信 (57) <平成30年4月>		
専	教授	社会医学各論 産業保健学 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 夜学・社会医学研究指導II(文献検索) 夜学・社会医学研究指導III(データ収集) 変学・社会医学研究指導IV(データ分析) 夜学・社会医学研究指導V(論文作成)	専	教授	社会医学各論 <mark>産業保健学</mark> 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作成) 変学・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導II(データ収集) 疾学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)	専	教授	社会医学各論 <mark>産業保健学</mark> 疫学・社会医学研究指導!(研究計画作成) 疫学・社会医学研究指導!!(文献検索) 疫学・社会医学研究指導!!!(データ収集) 褒学・社会医学研究指導!V(データ分析) 疫学・社会医学研究指導V(論文作成)		

K DICK -	1 m1 ~	は届出時】	L 1 /2	~ 0 0	年度】	K 13.4	1元年	及】
専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 担当授業科目名
專	教授	7/19 / /// // // // // // // // // // // //	専	教授	7 / // // // // // // // // // // // //	專	教授	7カツ ハルコ 赤津 晴子 (57) < 平成30年4月>
専	教授	4ケゲ シュンヤ 池田 俊也 (555) <平成30年4月> 医療経済学概論 研究デザイン演習 医療の質と理学分野インターンシップ 医療福祉管理学研究指導 I (研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導 II (データ収集) 展積祉管理学研究指導 III (データ収集) 医療福祉管理学研究指導 IV (データ分析) 医療福祉管理学研究指導 IV (データ分析)	專	教授	4/5 ションヤ 池田 俊也 (55) 《平成30年4月》 医療経済学概論 研究デザイン演習 医療福祉管理学分野インターンシップ 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)	専	教授	4/59 シュンヤ 池田 俊也 (56) 《平成30年4月> 医療経済学概論 研究デザイン演習 医療福祉管理学分野インターンシップ 医療福祉管理学分野イジターンシップ 医療福祉管理学研究指導!!(文献検索) 医療福祉管理学研究指導!!!(データ収集) 医療福祉管理学研究指導!!V(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)
専	教授	79年 デヤ 松本 哲哉 (55) 《平成30年4月》 医学概論 I (基礎医学) 恋染症学 国際保健学研究指導I (研究計画作成) 国際保健学研究指導II (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ以集) 国際保健学研究指導IV (データが析) 国際保健学研究指導IV (データが析) 国際保健学研究指導IV (データが析) 国際保健学研究指導IV (論文作成)	専	教授	マグト デッヤ 松本 哲哉 (55) <平成30年4月> 医学概論 I (基礎医学) 感染症学 国際保健学研究指導 I (文献検索) 国際保健学研究指導 II (データ収集) 国際保健学研究指導 IV (データ V収集) 国際保健学研究指導 IV (データ が析) 国際保健学研究指導 IV (データ が 大神 河 水 大	専	教授	マッド・デッヤ 松本 哲哉 (56) <平成30年4月> 医学概論 I (基礎医学) 感染症学 国際保健学研究指導! (研究計画作成) 国際保健学研究指導!! (データッチ) 国際保健学研究指導!! (データッチ) 国際保健学研究指導!V (データか析) 国際保健学研究指導!V (論文作成)
専	教授		専	教授	ナカザ・トミチコ 中里 道子 (53) 〈平成30年4月〉 社会行動科学概論 医学概論Ⅱ(臨床医学) 社会行動科学各論 疫学・社会医学研究指導Ⅱ(研究計画作成) 疫学・社会医学研究指導Ⅱ(データ収集) 後学・社会医学研究指導ⅠⅡ(データ収集) 後等・社会医学研究指導ⅠⅣ(データ分析) 後学・社会医学研究指導ⅠⅤ(データ分析)	専	教授	十かトミチコ 中里 道子 (54) 〈平成30年4月〉 社会行動科学概論 医学概論Ⅱ(臨床医学) 社会行動科学各論 疫学・社会医学研究指導Ⅰ(研究計画作成) 疫学・社会医学研究指導ⅠⅠ(文献検索) 疫学・社会医学研究指導ⅠⅡ(データ収 集) 技会学・社会医学研究指導ⅠV(データ分析) 夜学・社会医学研究指導ⅠV(データ分析)
専	教授	サクライ リョウク 桜井 亮太 (48) <平成30年4月> 生物統計学概論 臨床疫学根論 臨床疫学表論 疫学・社会医学研究指導!!(対家計画作成が) ・社会医学研究指導!!!(データ収集) を変学・社会医学研究指導!V(データ分析) 疫学・社会医学研究指導!V(論文作成)	専	教授	サケライ リョウタ 桜井 亮太 (48) 《平成30年4月》 生物統計学概論 佐城計学名論 臨床疫学抵論 臨床疫学名論 後学・社会医学研究指導II(文献検索)疫学・社会医学研究指導II(データ収集) ・社会医学研究指導IV(データ分析)	専	教授	サカライ リョウタ 桜井 亮太 (49) マ 成30年4月> 生物統計学概論 生物統計学各論 臨床疫学格論 後少・社会医学研究指導I (研究計画作成) 安学・社会医学研究指導II (データ収集) を学・社会医学研究指導IV (データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV (データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV (論文作成)

		は届出時】		, 0 0	年度】		0元年	×1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	感染症学 国際感染症学 国際保健学研究指導I(研究計画作成) 国際保健学研究指導II(文献検索) 国際保健学研究指導II(データ収集) 国際保健学研究指導IV(データ分析) 国際保健学研究指導V(論文作成)	専	教授	感染症学 国際感染症学 国際保健学研究指導I (研究計画作成) 国際保健学研究指導II (文献検索) 国際保健学研究指導II (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導V (論文作成)	専	教授	感染症学 国際感染症学 国際保健学研究指導! (研究計画作成) 国際保健学研究指導! I (文献検索) 国際保健学研究指導! I (データ収集) 国際保健学研究指導! V (データ分析) 国際保健学研究指導V (論文作成)
		ミヤ コウイチ 宮木 幸一 (43) <平成30年4月>						
専	教授	疫学概論 環境保健学概論 疫学を論 産業保健学 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作 成み・社会医学研究指導II(文献検索) 疫学・社会医学研究指導III(データ収 集) ・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析) 疫学・社会医学研究指導IV(論文作成)		教授	疫学振論 環境保健学振論 疾学各論 產業保健学 疫学・社会医学研究指導!(研究計画作 成) 痰学・社会医学研究指導!!(文献検 集) 校学・社会医学研究指導!!(データ収 集) 括) 核学・社会医学研究指導!V(データ分析) 核学・社会医学研究指導!V(輸文作成)	*	教授	在学標論 環境保健学報論 疾学各論 產業保健学 發学·社会医学研究指導!(研究計画作 成) 疾学·社会医学研究指導!!(文献検 案) 按学·社会医学研究指導!!(データ収 集) 技学·社会医学研究指導!V(データ分析) 疾学·社会医学研究指導!V(原)
					†対 47tロ 中尾 陸宏 (52) <平成30年4月>			ナカオ ムツヒロ 中尾 陸宏 (53) <平成30年4月>
			*	教授	社会行動科学概論 社会行動科学名論 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作 疫学・社会医学研究指導II(文献検 実) 変学・社会医学研究指導III(データ収 集) 疫学・社会医学研究指導IV(データ分析) 仮学・社会医学研究指導IV(データ分析)	*	教授	社会行動科学概論 社会行動科学各論 疫学・社会医学研究指導I(研究計画作 成数学・社会医学研究指導II(文献検 実) 変学・社会医学研究指導III(データ収 集) 変学・社会医学研究指導IV(データ分析) 変学・社会医学研究指導IV(データ分析)
					イジカワ ペンジ・キミンコウイチ 石川 ペンジ・ヤミン光一 (50) <平成30年4月>			イジカワ ペ・ンジ・ャミンコウイチ 石川 ペ・ンジ・ャミン光一 (51) <平成30年4月>
			*	教授	医療管理学概論 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検 東) 医療福祉管理学研究指導III(データ収 集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)	*	教授	医療管理学概論 医療福祉経営学各論 医療福祉データサイエンス概論 医療福祉データサイエンス名論 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検索) 医療福祉管理学研究指導III(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析)

【認可時又は届出時】			(3 U	年度】	【令和元年度】 【東午·】			
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任 (予定) 年月> 担当授業科目名
			*	教授	79° 179° 179° 179° 179° 179° 179° 179° 1	*	教授	79° 179° 179° 179° 179° 179° 179° 179° 1
專	准教授	オがり ドオ 小川 俊夫 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	専	准教授	オカ・ワードンオーバリー 俊夫 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	専	准教授	オカ・ワートシオー ハリ 俊夫 (53)
專	准教授	がッツランドゥロジャー Ngatu Nlandu Roger (51) <平成30年4月> 国際保健学概論 国際保健学研究指導I (研究計画作成) 国際保健学研究指導II (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導IV (データ分析)	専	准教授	が ッツ ランドゥ ロジャー Ngatu Nlandu Roger (51) <平成30年4月> 国際保健学概論 国際保健学各論 国際保健学研究指導I (研究計画作成) 国際保健学研究指導II (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導IV (データ分析)	専	准教授	がッツランドゥロジャー Ngatu Nlandu Roger (52) <平成30年4月> 国際保健学概論 国際保健学各論 国際保健学子会論 国際保健学研究指導II (研究計画作成) 国際保健学研究指導III (データ収集) 国際保健学研究指導IV (データ分析) 国際保健学研究指導IV (データ分析)
兼担	教授	ムトウ でサキ 武藤 正樹 (69) 《平成30年4月》 医療管理学概論 医療福祉政策学各論 医療経営学入門 医療福祉経営学入門 医療福祉管理学研究指導I (研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導V(論文作成)	兼担	教授	ムトウ マサキ 武藤 正樹 (69) 《平成30年4月》 医療管理学概論 医療福祉政策学各論 医療経営学入門 各論 医療経営学入門 各論 医療極質とリスクマネジメント 医療福祉管理学研究指導I ((文献検索) 医療福祉管理学研究指導I II (データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV (データ分析)	兼担	教授	ムトウ マサキ 武藤 正樹 (70) < 平成30年4月> 医療管理学療験 医療福祉政策学各論 医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療経営学入門 医療福祉管理学研究指導 I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(データ収集) 医療福祉管理学研究指導III(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析)

	可時又は届出時】		【平成30年度】				【令和元年度】			
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
兼担	教授	9カハシ 5イ 高橋 泰 (58) <平成30年4月> 医療管理学概論 医療経世経営学入門 医療福祉管理学研究指導I(研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検索) 医療福祉管理学研究指導III(データ収集) 集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析)	兼担	教授	対かシ タイ 高橋 泰 (59) <平成30年4月>	兼担	教授	タカハシ タイ 高橋 泰 (60) 《平成30年4月》 医療管理学纂論 医療経営学入門 医療福祉管理学研究指導I (研究計画作成) 医療福祉管理学研究指導II(文献検索) 医療福祉管理学研究指導III(データ収集) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析) 医療福祉管理学研究指導IV(データ分析)		
兼担	教授	ルトラン スグオアン Le Tran Ngoan (53) <平成30年4月> 国際保健学各論 研究デザイン入門 研究デザイン演習	兼担	教授	ルトラン スヴオアン Le Tran Ngoan (53) <平成30年4月> 国際保健学各論 研究デザイン入門 研究デザイン演習	兼担	教授	ルトラン 35 [*] オ7 [*] Le Tran Ngoan (54) <平成30年4月> 国際保健学各論 研究デザイン入門 研究デザイン演習		
兼担	教授	77/ 分比口 天野 隆弘 (73) 《平成30年4月》	兼担	教授	77/ 5/htn 天野 隆弘 (74) 《平成30年4月》	兼担	教授	77/ 9htロ 天野 隆弘 (75) <平成30年4月> 医療倫理学概論		
兼担	教授	77/5- 1+7 松谷 有希雄 (68) 《平成30年4月》 医療福祉政策学各論	兼担	教授	779- 1+7 松谷 有希雄 (68) 《平成30年4月》	兼担	教授	7 ⁹ / ₅ - 1 [‡] / ₇ 松谷 有希雄 (69) 《平成30年4月》 医療福祉政策学各論		
兼担	教授	ナカムラ シュウイチ 中村 秀一 (69) 〈平成30年4月〉 医療福祉政策学概論 医療経営学入門	兼担	教授		兼担	教授	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
兼担	教授	ヌエ ヌエ カー Nwe Nwe Oo (61) <平成30年4月> 国際機関論	兼担	教授	ヌエ ヌエ ウー Nwe Nwe Oo (61) <平成30年4月> 国際機関論	兼担	教授	ヌェ カー Nwe Nwe Oo (62) <平成30年4月> 国際機関論		
兼担	教授	カメゲ・チ ケンジ 亀口 憲治 (70) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	教授	がが チ ケンジ 亀口 憲治 (70) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	教授	がが チャンジ 亀口 憲治 (71) <平成30年4月> 臨床心理学概論		
兼担	教授	カシマ ハルオ 鹿島 晴雄 (72) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	教授	がマ ハルオ 鹿島 晴雄 (72) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	教授	カシマ ハJ材 鹿島 晴雄 (73) <平成30年4月> 臨床心理学概論		

	」时入	は届出時】		戊30:	年度】		D元年	度 】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	45/hk 7サト 村上 正人 (68) <平成30年4月>	兼担	教授	45か: 7サト 村上 正人 (68) <平成30年4月>	兼担	教授	45/1% 7世 村上 正人 (69) <平成30年4月>
		臨床心理学概論			臨床心理学概論			臨床心理学概論
兼担	教授	475 (441) 74コ 池田 (飯野) 啓子 (55) <平成30年4月>	兼担	教授	475 (441) 74コ 池田 (飯野) 啓子 (55) <平成30年4月>	兼担	教授	479 (441) 543 池田 (飯野) 啓子 (56) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	がたト ヒデヒコ 岡本 秀彦 (43) <平成30年4月>	兼担	教授	がた じデ じコ 岡本 秀彦 (43) <平成30年4月>	兼担	教授	が氏ト ヒデヒコ 岡本 秀彦 (44) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
			<u> </u>					
兼担	教授	キ坊ゲワ モ材 北川 元生 (56) <平成30年4月>	兼担	教授	キ坊ゲワ モ材 北川 元生 (56) <平成30年4月>	兼担	教授	キカデリ モトオ 北川 元生 (57) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	コポリ ヒロユキ 小堀 浩幸 (53) <平成30年4月>	兼担	教授	コポリ ヒロユキ 小堀 浩幸 (53) <平成30年4月>	兼担	教授	□#*リーE□⊒キ ・小堀 浩幸 - (55)- - <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	モリタ リンペ・イ 森田 林平 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	モリタ リンペ・イ 森田 林平 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	tリターリンハ・イ 森田 林平 (50) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	ヤマダ・デッシ 山田 哲司 (61) <平成30年4月>	兼担	教授	ヤマダ・デッシ 山田 哲司 (61) <平成30年4月>	兼担	教授	*79* - 79 9 山田 <u>哲司</u> -(62)- <平成30年4月→
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学振論-I(基礎医学)-
兼担	教授	=>ムラ ワタル 西村 渉 (50) <平成30年4月>	兼担	教授	->ムラ ワタル 西村 渉 (50) <平成30年4月>	兼担	教授	=>45 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	コザカ ジョン 小阪 淳 (54) <平成30年4月>	兼担	教授	コサカ ジョン 小阪 淳 (54) <平成30年4月>	兼担	教授	コザカ ジュン 小阪 淳 (55) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)

	」时入	は届出時】		ξ3 U	年度】		ロ元年.	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	モリ ヤスタケ 森 泰丈 (47) <平成30年4月>	兼担	教授	tリ ヤスタケ 森 泰丈 (47) <平成30年4月>	兼担	教授	단
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	トミタ ヤスヒコ 冨田 裕彦 (56) <平成30年4月>	兼担	教授	トミケ ヤスヒコ 富田 裕彦 (56) <平成30年4月>	兼担	教授	トミタ ヤスヒコ 冨田 裕彦 (57) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	7クザワ リュウジ 福澤 龍二 (54) <平成30年4月>	兼担	教授	7/サ゚ワ リュウジ 福澤 龍二 (54) <平成30年4月>	兼担	教授	77ヴ 7 リュウン 福澤 龍二 (55) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	ンオ; クカユキ 潮見 隆之 (45) <平成30年4月>	兼担	教授	ジオミ タカユキ 潮見 隆之 (45) <平成30年4月>	兼担	教授	シオキミ タカユキ 潮見 隆之 (46) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	ヤゾマ ダイスク 矢島 大介 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	やジマ ダイスケ 矢島 大介 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	ヤジマ ダイスカ 矢島 大介 (50) <平成30年4月>
		医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)			医学概論 I (基礎医学)
兼担	教授	ェt* ヌマ ヒロトシ 海老沼 浩利 (50) <平成30年4月>	兼担	教授	ェピ・ヌマ じロトウ 海老沼 浩利 (50) <平成30年4月>	兼担	教授	It' スマ ヒロトシ 海老沼 浩利 (51) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ(臨床医学)			医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論Ⅱ (臨床医学)
兼担	教授	か7ムラ 7キオ 河村 朗夫 (48) <平成30年4月>	兼担	教授	カワムラ 7キオ 河村 朗夫 (48) <平成30年4月>	兼担	教授	カワムラ 7キオ 河村 朗夫 (49) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	97Eト ミノル 竹本 稔 (51) <平成30年4月>	兼担	教授	95H ミノル 竹本 稔 (51) <平成30年4月>	兼担	教授	タケモト ミ/ル 竹本 稔 (52) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ(臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論Ⅱ (臨床医学)
兼担	教授	ワジタ・ ナオキ 鷲田 直樹 (46) <平成30年4月>	兼担	教授	7シダ ナオキ 鷲田 直樹 (46) <平成30年4月>	兼担	教授	7シ9* ナオキ 鷲田 直樹 (47) <平成30年4月>
		医学概論 Ⅱ (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)

	リロス	は届出時】	1 T B	, 50	年度】	L TO TO	元牛	支】
専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	ヴマ ケンジ 津島 健司 (51) <平成30年4月>	兼担	教授	ヴィ ケンジ 津島 健司 (51) <平成30年4月>	兼担	教授	ッシマ ケンジ・ 津島 健司 (52) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	†カセコ チアキ 中世古 知昭 (55) <平成30年4月>	兼担	教授	†加コ f7 キ 中世古 知昭 (55) <平成30年4月>	兼担	教授	ナルコ チアキ 中世古 知昭 (56) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	45/ ヒロユキ 村井 弘之 (55) <平成30年4月>	兼担	教授	45/ 七口1年 村井 弘之 (55) <平成30年4月>	兼担	教授	45/ 比口1 村井 弘之 (56) 〈平成30年4月〉
		医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論 I (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	t ロセ コウイチ 廣瀬 晃一 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	t Dt コウイチ 廣瀬 晃一 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	ピロセ コウイチ 廣瀬 晃一 (50) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ(臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	ミヤザキ ジュン 宮崎 淳 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	ミヤザキ ジュン 宮崎 淳 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	ミヤザ キ ジュン 宮崎 淳 (50) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論 I (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	イシイ ケン 石井 賢 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	イシイ ケン 石井 賢 (49) <平成30年4月>	兼担	教授	イシイ ケン 石井 賢 (50) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ(臨床医学)			医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論Ⅱ (臨床医学)
兼担	教授	9th Lロカス・ 田中 宏一 (53) <平成30年4月>	兼担	教授	9th ヒロカズ 田中 宏一 (53) <平成30年4月>	兼担	教授	9th ヒロカズ 田中 宏一 (54) <平成30年4月>
		医学概論Ⅱ (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	ウスイ トモヒコ 臼井 智彦 (48) <平成30年4月>	兼担	教授	ウスイ トモヒコ 臼井 智彦 (48) <平成30年4月>	兼担	教授	ウスイ トモヒコ 臼井 智彦 (49) <平成30年4月>
		医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)
兼担	教授	オカ/ ミッヒロ 岡野 光博 (53) <平成30年4月>	兼担	教授	オカ/ ミットロ 岡野 光博 (53) <平成30年4月>	兼担	教授	オカ/ ミッヒロ 岡野 光博 (54) <平成30年4月>
		医学概論 II (臨床医学)			医学概論 II (臨床医学)			医学概論 I (臨床医学)

	1141	よ庙口吁』		k 3 0	十尺』		北下午	又】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	スカヤマコト 菅谷 誠 (47) <平成30年4月> 医学概論 I (臨床医学)	兼担	教授	スカヤ マコト 菅谷 誠 (47) <平成30年4月> 医学概論 I (臨床医学)	兼担	教授	スカヤマコト 菅谷 誠 (48) <平成30年4月> 医学概論Ⅱ(臨床医学)
兼担	特任 教授	4(††)* +(†ロ† 飯長 喜一郎 (72) 《平成30年4月》	兼担	特任 教授	1/th*	兼担	特任 教授	4(††)* ‡(†10† 飯長 喜一郎 (73) 《平成30年4月》
兼担	准教授	ジハラ /ブオ 篠原 信夫 (44) <平成30年4月> 医療情報システム概論	兼担	准教授	ジハラ ノブオ 篠原 信夫 (44) <平成30年4月> 医療情報システム概論	兼担	准教授	ジ/ハラ /ブ*オ 篠原 信夫 (45) <平成30年4月> 医療情報システム概論 医療福祉データサイエンス振論 医療福祉データサイエンス各論
兼担	准教授	#/デラ アツシ 小野寺 敦志 (54) <平成30年4月> 臨床心理学概論 心理学研究法概論	兼担	准教授	#/デラ アッシ 小野寺 敦志 (54) <平成30年4月> 臨床心理学概論 心理学研究法概論	兼担	准教授	#/デラ アツシ 小野寺 敦志 (55) <平成30年4月> 臨床心理学概論 心理学研究法概論
兼担	准教 授	ハタノ - ジゲ - ユキ 波田野 - 茂幸 (50) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	准教 授	ハタノ - シゲ ユキ 波田野 - 茂幸 (50) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	准教 授	ハタノーシゲ・ユキ 波田野 茂幸 -(51)- <平成30年4月> 臨床心理学概論
兼担	准教 授	れ、タ シュウコ 小島 秀吾 (47) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	准教 授	オバタ シュウゴ 小島 秀吾 (47) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	准教 授	オバタ シュウコ 小島 秀吾 (48) <平成30年4月> 臨床心理学概論
兼担	准教授	ジライ 7ケミ 白井 明美 (51) 〈平成30年4月〉 臨床心理学概論	兼担	准教 授	954 75% 白井 明美 (51) <平成30年4月> 臨床心理学概論	兼担	准教授	ジライ 7ケミ 白井 明美 (52) <平成30年4月> 臨床心理学概論
兼担	准教 授	がギシ キュウタロウ 川岸 久太郎 (46) <平成30年4月> 医学概論 I (基礎医学)	兼担	准教 授	カワギン キュウタロウ 川岸 久太郎 (46) <平成30年4月> 医学概論 I (基礎医学)	兼担	准教 授	カワギ シ キュウタロウ 川岸 久太郎 (47) <平成30年4月> 医学概論 I (基礎医学)

K HILL	1 +1 /	よ油口吁』	L 1 //	~ 0 0	年度】	K 19 1	山兀平.	×1
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	准教 授	### ### #############################	兼担	准教 授	オカムラ セリナ 岡村 世里奈 (48) <平成30年4月>			
		医療における法と倫理			医療における法と倫理			医療における法と倫理
***	准教	ハネダ・ 7キヒロ 羽田 明浩 (55) <平成30年4月>	***	准教	nkf・7キロ 羽田 明浩 (55) <平成30年4月>	**10	准教	ハネタ・ 7キヒロ 羽田 明浩 (56) <平成30年4月>
兼担	授	医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療経営戦略論	兼担	授	医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療経営戦略論	兼担	授	医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療経営戦略論
* 15	准教	7ンペ カズヒコ 安部 和彦 (50) <平成30年4月>	*15	准教	7ンペ カス゚ヒコ 安部 和彦 (50) <平成30年4月>	*15	准教	7º^* がたコ 安部 和彦 (51) <平成30年4月>
兼担	授	財務会計論 管理会計論 医療福祉と税法	兼担	授	財務会計論 管理会計論 医療福祉と税法	兼担	授	財務会計論 管理会計論 医療福祉と税法
兼担	講師	サカグチ ヒロマサ 阪口 博政 (42) <平成30年4月>	兼担	講師	サカケ・チ ヒロマサ 阪口 博政 (42) <平成30年4月>	兼担	講師	サカク゚チ-ヒロマサ 腰口- 博政 -(43)- <平成30年4月→
	ᄚ	医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療マーケティング論 研究デザイン入門 研究デザイン演習	兼担	森비	医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療マーケティング論 研究デザイン入門 研究デザイン演習	米担	라	医療経営学入門 医療福祉経営学各論 医療マーケティング語 研究デザイン入門 研究デザイン演習
兼担	講師	イソノ マホ 磯野 真穂 (41) <平成30年4月>	兼担	講師	イソノ マホ 磯野 真穂 (41) <平成30年4月>		講師	イソノ マホ 機野 真穂 (42) <平成30年4月>
VOICE	ուդար	医療人類学 質的研究法概論 研究デザイン入門 研究デザイン演習	WIT.	HA PH	医療人類学 質的研究法概論 研究デザイン入門 研究デザイン演習	兼担	HLY EVI	医療人類学 質的研究法概論 研究デザイン入門 研究デザイン演習
1			1			1		·

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。

- 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・平成30年4月山崎力教授就任。予定より1年早いため、平成30年開講科目について、平成30年1月教員審査済み。 ・平成30年4月石川ペンジャミン光一教授就任。平成30年1月教員審査済み。 ・平成30年4月中尾睦宏教授就任。平成30年1月教員審査済み。 ・平成30年4月和田州治教授就任。平成30年1月教員審査済み。 ・平成30年4月和田州治教授が長部任。平成30年1月教員審査済み。

【令和元年度】

- 平成30年7月山田哲司教授が自己都合により退任(兼担)。後任選定中。
 平成31年3月小堀浩幸教授が自己都合により退任(兼担)。後任選定中。
 平成31年3月波田野茂幸准教授が自己都合により退任(兼担)。後任選定中。
 平成31年3月阪口博政講師が自己都合により退任(兼担)。後任選定中。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **設可で設置された学部等の享任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AG教員審査)を受けてください。 **AC教員審査を受けずに享任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
6	_	6
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件 (平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号) により 算出される教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員数【大学院】

	設置	時の	計 画		現在	(報告書提	出時)の第	記成年度時の	計画
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)
16	2	0	0	18	18	2	0	0	20
(15)	(2)	(0)	(0)	(17)	[2]	[0]	[0]	[0]	[2]
研究指導教 数			義のみ担当 の教員数		研究指導教 数	で員 研究指 教員		義のみ担当 の教員数	
18		0	0		20	()	0	
(17)	(0)	(0)		[2]	[()]	[0]	
現在	(報告書提	出時)の完	成年度時の	計画	現在	(報告書提	出時)の完	記成年度時の	計画
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)
18	2	0	0	20	18	2	0	0	20
10		U	U	20	18	2	U	U	20
[2]	[0]	[0]	[0]	[2]	[2]	[0]	[0]	[0]	[2]
	[0] 対員 研究指	[0] :導補助 講				[0]	[0] 導補助 講		
[2] 研究指導教	[0] 対員 研究指	[0] :導補助 講	。 [0] 義のみ担当		[2] 研究指導教	[0]	[0] 導補助 講 数	[0] 議のみ担当	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、</u> 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	2	2
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = $\frac{2}{20}$ = 10 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任	補充状法	兄	京	忧任辞退	(未	就任)の理師	Ħ		
				必修	疫	学概論		2								
				必修	環境仍	呆健学概	論	1								
				選択	疫	学各論		2								
				選択	社会医学各論		ì	1								
1	教授	横山和仁	H30. 4	選択	産第	 		1		前任地で	の業務の	都合	たより就任	延期	(30)	
'	教授	快山 和1_	пзо. 4	選択	疫学·社会 (研究計画	医学研究排 作成)	指導I	1			※平成31年4月着任済					
				選択	疫学·社会 II(文献検	医学研究 索)	指導	1								
				選択	疫学・社会 III(データ)	医学研究 収集)	指導	1								
				選択	疫学・社会 IV(データ	医学研究 分析)	指導	1								
				選択	疫学·社会 V(論文作	医学研究 成)	指導	1								
				必修	疫	疫学概論 ②										
				必修	报 疫学各論 报 産業保健学 疫学・社会医学研究社 (研究計画作成)		論	1								
				選択				2								
				選択				1			ー身上の都合により平成30年3月31日付追 ため就任辞退 (30)					
2	教授	宮木 幸一	H30. 4	選択			指導I	1						退職の		
				選択			指導	1								
				選択	疫学・社会 Ⅲ(データ)	医学研究 収集)	指導	1								
				選択	疫学・社会医学研究指 IV(データ分析)		指導	1								
				選択	疫学·社会 V(論文作	医学研究 成)	指導	1								
	승 <u>計</u> (D)								44	 後任補充状況	0 #=1	(-)				
±	ナム たむ	退した教員数		数の合計	(a) + (b)) + (0)	①の合言	+*h (c)	-	②の合計		(=)	③の合計	- жh	(0)	
祈	アログロ	返した教具教		修	(a) + (b)	科目	必修	1致 (a)	科目	必修	2 (D)	科目	必修	秋 (
				択	14	科目	選択	12	科目	選択	2	科目	選択	(
	2	人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	() 科	
			ī	 	18	科目	計	14	科目	計	4	科目	計	() 科	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員」	氏名	時期 &# · 選択 · 自由の別 担当予定科目</th><th>後任</th><th colspan=3>後任補充状況</th><th colspan=6>辞任等の理由</th></tr><tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>該当者な</td><td>i L</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan=2></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan=8>合計 (F)</td><td colspan=9>後任補充状況の集計 (G)</td></tr><tr><td colspan=7>辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)</td><td>①の合言</td><td colspan=5>①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (</td><td>∤数(c</td><td>)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>必</td><td>修</td><td>0</td><td>科目</td><td>必修</td><td>0</td><td>科目</td><td>必修</td><td>0</td><td>科目</td><td>必修</td><td>0</td><td>科目</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>選</td><td>択</td><td>0</td><td>科目</td><td>選択</td><td>0</td><td>科目</td><td>選択</td><td>0</td><td>科目</td><td>選択</td><td>0</td><td>科目</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>0</td><td></td><td>人</td><td>自</td><td>由</td><td>0</td><td>科目</td><td>自由</td><td>0</td><td>科目</td><td>自由</td><td>0</td><td>科目</td><td>自由</td><td>0</td><td>科目</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>in</td><td>t</td><td>0</td><td>科目</td><td>計</td><td>0</td><td>科目</td><td>計</td><td>0</td><td>科目</td><td>計</td><td>0</td><td>科目</td></tr></tbody></table>		
---	---	---	---	-------	----	---	--	--

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

	合計(D	後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計	ł数 (a)	②の合計	†数(b)	1	③の合計数 (c)			
		必修	4	科目	必修	2 科目	必修	2	科目	必修	0	科目
_		選択	14	科目	選択	12 科目	選択	2	科目	選択	0	科目
2	人	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	14 科目	計	4	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	号職 位 専任教員氏名 🕹			必修・選択・自由の別 担当予定科目		後任補充状況			辞任等の理由							
1	1 該当者なし															
		1														
	合計								後任補充状況の集計							
	辞任	l	た教員数	担当科目数の合言	† (a) +	(p) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数					数(c)			
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
	_			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
	0		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開設前に自己都合退職1名及び就任遅延1名が発生している。この事態に対し、就任前倒し1名、専任教員新規採用3名(3名とも教授)で対応し、教育上の支障はなかった。 また、開設前の辞退のため、学生への周知は特に行わなかった。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項	等	履行状況	今後の の実施計画
設置時	特になし			
(30年4月)				

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医学研究科公衆衛生学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特に変更は見当たらない	

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況

研究科管理運営委員会、研究科会議、FD委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

研究科管理運営委員会(研究科長、専攻主任、分野責任者、教務担当者等)週1回

研究科会議(研究科長、専攻主任、分野責任者、研究指導教員)月1回

FD委員会 (FD委員) FD開催にあわせて実施

c 委員会の審議事項等

研究科管理運営委員会(研究科運営に関する重要事項全般)

研究科会議 (研究科運営に関する重要事項の情報共有、入学者選考等)

FD委員会 (FDの企画案)

- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・医学専攻研究指導教員を対象としたFD(5/29実施予定)
 - ・大学院教員全員を対象としたFD(毎月)
 - ・医学専攻・公衆衛生学専攻研究指導教員を対象としたFD(8月実施予定)
 - b 実施方法
 - ・遠隔テレビ会議システムも使用したプレゼンテーション及び質疑応答
 - c 開催状況(教員の参加状況含む)

原則として全員参加(不参加の場合は理由が必要)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

履修ガイドの作成、院生アンケートを実施

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

実施予定(前期・後期)

b 教員や学生への公開状況,方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生はホームページなどで集計結果を公開予定。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

昨年4月に開設した、医学研究科公衆衛生学専攻(修士課程)は、前年度に開設した医学部医学科及び 同時に開設した医学専攻(博士課程)とも連携し、現代の公衆衛生上のニーズに適合し、国際的に活躍できる 公衆衛生の専門家の養成を実現することを目的として掲げ、設置したものである。

昨年4月入学の第1期生の募集に当たっては、入学定員10名に対し、多くの志願者があり、最終的には、 外国人3名を含む14名の入学者(転研究科生も入れると15名)を迎えることができ、優秀な人材を確保できた。本 年度も、外国人3名を含む14名の入学者を迎え、研究報告会やゼミにおける研究報告にこれらの多様性が反映され、 非常に活気があるものとなっている。

今後設置計画を着実に履行するとともに、施設、設備等の充実を図り、保健・医療・福祉分野における、 優れた人材を養成していきたい。

また、同じく昨年4月に開設した、医学研究科医学専攻(博士課程)は、前年度に開設した医学部医学科及び同時に開設した公衆衛生学専攻(修士課程)と連携し、優れた医学研究者及び優れた医学研究能力を備えた高度専門職業人の養成を目的として、設置したものである。

高度専門職業人の養成を目的として、設置したものである。 本年4月入学の第1期生の募集に当たっては、入学定員20名に対し、多くの志願者があり、最終的には、 外国人3名を含む25名の入学者(転研究科生も入れると26名)、本年度は19名(転入学者も入れると20名)の 入学者を迎えることができ、優秀な人材を確保できていると考えている。

今後設置計画を着実に履行するとともに、施設、設備及び研究支援体制等の充実を図り、医学分野における、優れた 人材を養成していきたい。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期

本学は2年に一度自己点検評価を行うとともに、平成19年度および平成26年度には公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、適格評価を得た。

最新では、平成29年度に大学全体で3ポリシーと国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検評価を行い、本年6月中に公表することとしている。 次期自己点検評価時に新学部(新大学院)を含めた内容で実施する予定である。

- b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・令和3年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0 1	設置計画履行状況報告書(令和元年度))					
а	ホームページへの公表予定の有無	(有		無)	
b	公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元年	5)	月 31	日)
b	公表無の場合の特段の理由()		

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人国際医療福祉大学

(2) 大学名 国際医療福祉大学大学院医学研究科医学専攻博士課程

(3) 大学の位置

〒286-8686 千葉県成田市公津の杜4丁目3番 (〒324-8501) (栃木県大田原市北金丸2600番1)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
	(タカギ クニノリ)		
理 事 長	高木 邦格		
	(平成7年4月)		
	(オオトモ クニ)		
学 長	大友 邦		
	(平成28年4月)		
	(アマノ タカヒロ)	(ミウラ ソウイチロウ)	
大学院長	天野 隆弘	三浦 総一郎	任期満了のため大学院長 交替 (30)
	(平成27年1月)	(平成29年6月)	
	(ツジ ショウジ)		
専攻主任	辻 省次		
	(平成30年4月)		

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
 - 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	7 万
医学研究科 医学専攻 (博士課程) 博士(医学)	医学関係	年 4	人 20	年次 人	人 80	基礎となる学部等 医学部医学科

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	1/H 75
A 入学定員	20人 人	20人 人	λ λ	λ λ			
A 入学定員	(-)	[-]	(—)	(—) [—]			
志願者数	25	19※2	(_) (_)	(_) (_)			※1 入学者
	[1][] 25	[-] []	[—] [—]	[—] [—]			次1 八子石 25名のほか、 1名転研究科
受験者数	(-) ()	(1)()	(—)	(—) (—)	1.1倍	_	生あり
	[1] [] 25	19					※2 転入学 希望者1名を
合格者数	[1][[-] []	(—) (—) [—] [—]	(—) (—) [—] [—]			含む
B 入学者数	25※1	19	(—) (—)	(_) (_)			
1 # 5 5 4 7 19 5	[1][]	[-] [-]	[-][-]	[-][-]			
入学定員超過率 B/A	1. 25	0. 95	_	_			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 3	0年度	令和元	元年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	EN 1910
		26	_	20	_	_	_	_	_	
	1 年次	[1]	[—]	[—]	[]	[-]	[-]	[—]	[-]	
						(—)	(—)	(—)	(—)	
				26	_	_	_	_	_	
	2年次			[1]	[-]	[-]	[—]	[—]	[—]	
				(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	
						_	_	_	-	※ 平成30年度は入学者25名のほか、14
	3年次			/		[-]	[—]	[—]	[-]	転研究科生あり
						(—)	(—)	(—)	()	※ 令和元年度は転入学希望者1名あり
								_	-	
	4 年次					/		[—]	[-]	
L								(—)	(—)	
		2	26	4	6	-	_	_	_	
	計	[1]	[1]	[-	_]	[-	-]	
L		(–	_)	(–	-)	(-	_)	(-	_)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・() 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「ー」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数

 を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		主な退学理由
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数 うち留学生数	(留学生の理由は[]書き)
平成30年度	26 人	0 人	平成30年度	0人	0 人	
令和元年度	46 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
节和儿牛皮	40 人	0 1	令和元年度	0人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。<u>(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学カ不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 26	=	0	%
【令和元年度】					
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 46	=	0	%

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<医学研究科 医学専攻博士課程>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

			Ĺ	单位数	汝	専	任教] 負等	の配	置	兼 任]	21.0			į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担		科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
共通	医学研究特論	1~4	2	1/1		6	12		+x		3		共通	医学研究特論	1~4	2	1/1	В	6 4	18	п	+x	7	3
通科目	医学特別研究	1~4	18			75							通科目	医学特別研究	1~4	18			77 80					
	生理学特論	1~4		10		2								生理学特論	1~4		10		2					
	生化学特論	1~4		10		1								生化学特論	1~4		10		1					
	薬理学特論	1~4		10		1								薬理学特論	1~4		10		1 0					0
基礎	免疫学特論	1~4		10		1							基礎	免疫学特論	1~4		10		1					
医学研究	分子生物学特論	1~4		10		2							医学研究	分子生物学特論	1~4		10		2 1					
究分野	解剖学特論	1~4		10		2	1						究分野	解剖学特論	1~4		10		2	1				
	病理学特論	1~4		10		3								病理学特論	1~4		10		3 4					
	_													遺伝医学特論	1~4		10		1					
	法医学特論	1~4		10		1								法医学特論	1~4		10		1					
社会医	感染症学特論	1~4		10		3							社 会	感染症学特論	1~4		10		3					
医学研究分	公衆衛生学特論	1~4		10		5	1						医学研究	公衆衛生学特論	1~4		10		5 7	1				
分野	医学教育学特論	1~4		10		8					3		分野	医学教育学特論	1~4		10		7 5					3
	呼吸器内科学特 論	1~4		10		2								呼吸器内科学特 論	1~4		10		2					
	 呼吸器外科学特 論	1~4		10		1								呼吸器外科学特 論	1~4		10		1					
	這這 循環器内科学特 論	1~4		10		3					2			福環器内科学特 論	1~4		10		3					2
臨	心臓外科学特論	1~4		10		1							臨	心臓外科学特論	1~4		10		1					
床	血管外科学特論	1~4		10		2							床	血管外科学特論	1~4		10		2					
医	消化器内科学特 論	1~4		10		4							医	消化器内科学特 論	1~4		10		6					
学	淵化器外科学特 論	1~4		10		4							学	端 消化器外科学特 論	1~4		10		4					
研究	腎臓内科学特論	1~4		10		3					2		研究	腎臓内科学特論	1~4		10		3					2
分	泌尿器科学特論	1~4		10		2							分	泌尿器科学特論	1~4		10		2					
野	糖尿病·代謝·内 分泌学特論	1~4		10		1							野	糖尿病·代謝·内 分泌学特論	1~4		10		1					
	産婦人科学特論	1~4		10		6								産婦人科学特論	1~4		10		6					
	乳腺外科学特論	1~4		10		1								乳腺外科学特論	1~4		10		1					
	小児科学特論	1~4		10		2								小児科学特論	1~4		10		2					

日子 日子 日子 日子 日子 日子 日子 日子				į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
小児外科学特論 1~4 10 10 1 1 1 1 1 1 1	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教		講	助	助	•
整形外科学特論 1~4 10 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				修		由			師	教	手	担
皮膚科学特論 1~4 10 1 1 1 1 1 1 1 1												
 協 リウマチ・膠原病 学特論 1~4 10 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							_					
語 学特論 1~4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1~4		10		1					
下	臨	学特論	1~4		10		2					
医学特論 1~4 10 6 6 日本 10	_		1~4		10		1					
医精神科学特論 脳神経外科学 特論 和力学特論 1~4 10 10 2 2 月 10 月 10 月 10 月 10 月 10 月 10	床	医学特論	1~4		10		1					
特別	厔		1~4		10		6					
学研研算 124 10 2 10 4 10 4 10 4 10 4 10 4 10 3 10 10 3 10 10 3 10<	区		1~4		10		1	1				
眼科学特論 1~4 10 4 10 3 3 月鼻咽喉科学 1~4 10 2 2 月鼻咽喉科学 1~4 10 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 3 3 1 3 1	学	特論	1~4		10		2					
研 特論 1~4 10 3 3			1~4		10		4					
窓 臨床腫瘍学特論 1~4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	研		1~4		10		3					
元 総合診療学特論 1~4 10 1 1 1 2 2		血液内科学特論	1~4		10		3					
分 心療内科学特論 1~4 10 1 1	究	臨床腫瘍学特論	1~4		10		2					
老年病学特論 1~4 10 2 麻酔科学特論 救急医学特論 1~4 10 1 放射線科学特論 臨床検査医学 特論 1~4 10 5 臨床検査医学 		総合診療学特論	1~4		10		1					
野麻幹科学特論 1~4 10 1 1	分	心療内科学特論	1~4		10		1					
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学		老年病学特論	1~4		10		2					
放射線科学特論 1~4 10 5 2	野	麻酔科学特論	1~4		10		1					
臨床検査医学 1~4 10 2 1 1		救急医学特論	1~4		10		1					
特論 1~4 10 2 1 医療システム学特論 1·2·3·4 2 2 国際医療協力学特論 1·2·3·4 2 4 国際感染症学特論 1·2·3·4 2 4 医療政策学特論 1·2·3·4 2 1 1 医療政策学特論 1·2·3·4 1 8 3 医学教育技法特論 1·2·3·4 1 8 3 医宗政等教育技法特論 1·2·3·4 1 8 3 医学教育専門家特論 1·2·3·4 1 8 3 合計(55科目) - 1 8 3		放射線科学特論	1~4		10		5					
論 1・2・3・4 2 1 国際医療協力学特論 1・2・3・4 2 4 國際感染症学特論 1・2・3・4 2 4 国際感染症学特論 1・2・3・4 2 4 医療政策学特論 1・2・3・4 2 1 医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 シミュレーション医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 臨床医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 医学教育専門家特論 1・2・3・4 1 8 合計(55科目) - 1 8			1~4		10		2					
特論 1・2・3・4 2 4 2 目際感染症学特論 1・2・3・4 2 4 目際感染症学特 1・2・3・4 2 4 1 1 2 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5			1-2-3-4			2		1				
国際感染症学特 1・2・3・4 2 4 2 1 1 2 2			1-2-3-4			2		2				
論 1・2・3・4 2 4 2 1 1 2 2 所		感染症疫学特論	1-2-3-4			2	4					
野横断 医療政策学特論 1・2・3・4 2 1 1 2 1 1 2 3 医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 3 空教育技法特論 1・2・3・4 1 8 3 医学教育專門家特論 1・2・3・4 1 8 3 合計(55科目) - 1 8 3	分		1-2-3-4			2	4					
I ス 医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 3 シミュレーション医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 3 臨床医学教育技法特論 1・2・3・4 1 8 3 医学教育専門家特論 1・2・3・4 1 8 3 合計(55科目) - 1 8 3	野横断	医療政策学特論	1-2-3-4			2	1	1				2
学教育技法特論 1·2·3·4 1 8 3 臨床医学教育技法特論 1·2·3·4 1 8 3 医学教育専門家特論 1·2·3·4 1 8 3 合計(55科目) - - 3	-		1-2-3-4			1	8					3
法特論 1·2·3·4 1 8 医学教育専門家特論 1·2·3·4 1 8 合計(55科目) -			1-2-3-4			1	8					3
特論 1・2・3・4 1 8 3 合計(55科目) - - -			1-2-3-4			1	8					3
		医学教育専門家 特論	1-2-3-4			1	8					3
		合計(55科目)										

卒業要件及び履修方法

必修 20 単位、選択科目 10 単位の計 30 単位以上修得し、博士学位論文の審査に合格すること

			È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	小児外科学特論	1~4		10		1					
	整形外科学特論	1~4		10		2					
	皮膚科学特論	1~4		10		1					
臨	リウマチ・膠原病 学特論	1~4		10		2					
	形成外科学特論	1~4		10		1					
床	リハビリテーション 医学特論	1~4		10		1					
	神経内科学特論	1~4		10		6					
医	精神科学特論	1~4		10		1	1				
学	脳神経外科学 特論	1~4		10		2					
Ť	眼科学特論	1~4		10		4					
研	耳鼻咽喉科学 特論	1~4		10		3					
771	血液内科学特論	1~4		10		3					
究	臨床腫瘍学特論	1~4		10		2					
	総合診療学特論	1~4		10		1					
分	心療内科学特論	1~4		10		1					
	老年病学特論	1~4		10		2					
野	麻酔科学特論	1~4		10		1					
	救急医学特論	1~4		10		1					
	放射線科学特論	1~4		10		5					
	臨床検査医学 特論	1~4		10		2					
	医療システム学特論	1-2-3-4			2	0 2	1				
	国際医療協力学 特論	1-2-3-4			2	0 1	2				
	感染症疫学特論	1-2-3-4			2	4					
	国際感染症学特論	1-2-3-4			2	4 5					
分野横断	医療政策学特論	1-2-3-4			2	1 3	1				2
コース	医学教育技法特 論	1-2-3-4			1	8 6					3
	シミュレーション医学教育技法特論	1-2-3-4			1	8 6					3
	臨床医学教育技 法特論	1-2-3-4			1	8 6					3
	医学教育専門家 特論	1-2-3-4			1	8 6					3
	合計(56科目)	-									

卒業要件及び履修方法

必修 20 単位、選択科目 10 単位の計 30 単位以上修得し、博士学位論文の審査に合格すること

【平成30年度】

ii =		표그 사		单位数			任教				兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教!	講	助	助	兼
共	医学研究特論	1~4	<u>修</u> 2	択	由	授	授	師	教	手	担3
通 科	医学特別研究	1~4	18			77					
	生理学特論	1~4		10		2					
基	生化学特論	1~4		10		1					
空 礎 医	薬理学特論	1~4		10		1					
学研	免疫学特論	1~4		10		1					
究分	分子生物学特論	1~4		10		2					
野	解剖学特論	1~4		10		2	1				
	病理学特論	1~4		10		3					
社介	法医学特論	1~4		10		1					
会医学	感染症学特論	1~4		10		3					
研	公衆衛生学特論	1~4		10		6	1				
究分野	医学教育学特論	1~4		10		7					3
±]′	呼吸器内科学特	1~4		10		2					Ľ
	論 呼吸器外科学特	1~4		10		1					
	論 循環器内科学特	1~4		10		3					2
π ⁄=	論 心臓外科学特論	1~4		10		1					_
臨	血管外科学特論	1~4		10		2					
	消化器内科学特	1~4		10		6					
床	論 消化器外科学特	1~4		10		4					
小	論 腎臓内科学特論	1~4		10		3					2
	泌尿器科学特論	1~4		10		2					
医	糖尿病•代謝•内	1~4		10		1					
_	分泌学特論 産婦人科学特論	1~4		10		6					
	乳腺外科学特論	1~4		10		1					
学	小児科学特論	1~4		10		2					
	小児外科学特論	1~4		10		1					
	整形外科学特論	1~4		10		2					
研	皮膚科学特論	1~4		10		1					
	リウマチ・膠原病 学特論	1~4		10		2					
	形成外科学特論	1~4		10		1					
究	リハビリテーション 医学特論	1~4		10		1					
	神経内科学特論	1~4		10		6					
	精神科学特論	1~4		10		1	1				
分	脳神経外科学 特論	1~4		10		2					
	眼科学特論	1~4		10		4					
	耳鼻咽喉科学 特論	1~4		10		3					
野	血液内科学特論	1~4		10		3					
	臨床腫瘍学特論	1~4		10		2					
	総合診療学特論	1~4		10		1					
	心療内科学特論	1~4		10		1					

			È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
臨床	老年病学特論	1~4		10		2					
医	麻酔科学特論	1~4		10		1					
学 研	救急医学特論	1~4		10		1					
究	放射線科学特論	1~4		10		5					
分野	臨床検査医学 特論	1~4		10		2					
	医療システム学特 論	1-2-3-4			2		1				
	国際医療協力学 特論	1-2-3-4			2		2				
	感染症疫学特論	1-2-3-4			2	4					
分野横	国際感染症学特 論	1-2-3-4			2	4					
断	医療政策学特論	1-2-3-4			2	1	1				2
コース	医学教育技法特 論	1-2-3-4			1	8					3
	シミュレーション医 学教育技法特論	1-2-3-4			1	8					3
	臨床医学教育技 法特論	1-2-3-4			1	8					3
	医学教育専門家 特論	1-2-3-4			1	8					3
	合計(55科目)	-									

必修 20 単位、選択科目 10 単位の計 30 単位以上修得し、博士学位論文の審査に合格すること

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている</u>箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と教育平度と ついなで 配合 していたこと 不要な年度 (平成29年度開設であれば平成28年度) の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) -②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専任教員の新規着任により、「医学特別研究」の専任教員等の配置を「専任 教授 7 5」から「専任 教授 7 9」に変更。 ・専任教員の新規着任により、「公衆衛生学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 5」から「専任 教授 6」に変更。 ・申請時のカウントミスにより、「医学教育学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 8」から「専任 教授 7」に改める。 ・申請時のカウントミス 1 名、及び専任教員の新規着任 1 名により、「消化器内科学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 4」から「専任 教授 6」に改める。

【令和元年度】

- ・担当教員の退職により、「医学研究特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 6 兼担 3 」から「専任 教授 4 兼担 3 」に変更。
- ・車任教員の新規着任及び専任教員の担当変更により「専任 教授 7 7」から「専任 教授 8 0」に変更。 ・担当教員の退職により「薬理学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 1」から「兼担 1」に変更(後任である兼担教員については、今後教 員審査受審の予定である)
- ・担当教員の退職により「分子生物学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授2」から「専任 教授1」に変更
- ・専任教員の新規着任により、「病理学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 3」から「専任 教授 4」に変更。
- ・教員の専門性をより発揮するため、「遺伝医学特論」を新設、4年通年開講、10単位で、教員等の配置は「専任 教授1」である。 ・専任教員の新規着任により、「公衆衛生学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授6」から「専任 教授7 准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「医学教育学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授フ」から「専任 教授 5」に改める(なお、「兼担 3」の 誤記を訂正)
- ・専任教員の新規着任により、「医療システム学特論」の専任教員等の配置を「専任 准教授1」から「専任 教授2 准教授1」に変更。 ・専任教員の新規着任により、「国際医療協力学特論」の専任教員等の配置を「専任 准教授2」から「専任 教授1 准教授2」に変更。 ・専任教員の新規着任により、「国際感染症学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授4」から「専任 教授5」に変更。 ・専任教員の新規着任により、「医療政策学性論」の専任教員等の配置を「専任 教授4」がより専任 教授5」に変更
- ・専任教員の新規着任により、「医療政策学特論」の専任教員等の配置を「専任 教授1 准教授1 兼担2」から「専任 教授3 准教授1 兼担2」に変更。
- ・担当教員の退職により、「医学教育技法特論」の専任教員等の配置を「専任 教授8 兼担3」から「専任 教授6 兼担3」に変更。 ・担当教員の退職により、「シミュレーション医学教育技法特論」の専任教員等の配置を「専任 教授8 兼担3」から「専任 教授6 兼担
- 3」に変更。
- ・担当教員の退職により、「臨床医学教育技法特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 8 兼担 3 」から「専任 教授 6 兼担 3 」に変更。 ・担当教員の退職により、「医学教育専門家特論」の専任教員等の配置を「専任 教授 8 兼担 3 」から「専任 教授 6 兼担 3 」に変更。
- (注)・ 2(1)-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の	計画			3	变更状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1用行
2 科目	44 科目	9 科目	55 科目	2 科目 [0]	45 科目 [1]	9 科目 [0]	科目	専任教員の専門性を活用するため、「遺伝医学特論」と令和元 年度に新規開講

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0	o,
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	56	_	U	9

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内]						容				備考
(1)		区	分			専	用		共	用			ŧ用する ₽校等0				計		大学全体 ■校舎敷地:借用面積 69,019㎡、期間30年
		校翁	舎 敷 坮	<u>t</u>			276, 538 r 269, 519 r			0	m²			0	m²		27 26	<mark>6, 538 n</mark> 69, 519 n	■運動場用地:①借用 面積3,557㎡、期間5年 間(道路占用許可。そ
校		運動	为場用地	ļ			100, 751 r	'n		0	m [*]			0	m		10	00, 751 n	- の後、順次更新) ②借用 面積5,659㎡、期間30年 3借用面積11,944㎡、 期間30年
地		小	計				377, 289 r 320, 270 r			0	m ²			0	m²			<mark>7, 289</mark> n 20, 270 n	a 校舎敷地に国際医療 福祉大学市川病院を 追加(H29.9.1事業承
等		そ	の他	l			113, 975 r	'n		0	m [*]			0	m²		11	3, 975 n	継)(30)
		合	計				491, 264 r 484, 245 r			0	m [°]			0	m²		49 48	<mark>1, 264 n</mark> 34, 245 n	1
						専	用		共	用			ŧ用する ₽校等0				計		大学全体
(2) 校			舎				212, 896 r	'n		0	m³			0	mî		21	2, 896 n	八丁三仟 常■借用面積25,826㎡、 期間20年
					(178,	828 m²)		(0 m²)	١	(0 m²)		(17	8, 82	8 m²)	
				講	義	室	演	習	室	実験到	実習	室	情報	処理学習	ア施設	語:	学学	習施設	
(3) 教		室	等			205	室		186 室			316 室			23 室			10 宮	大学全体
													(補助	職員	8 人)	(補助	助職員	0人)	
(4) 専	任教	女員研究	室				新設学	部等の	の名称					室		数			- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
							医学	研究	科					35	5		ı	室	
	±	新設学	如生	3		書	学	術雑詞	志				視聴:	覚資料	機械・	器具	楞	本	
(5)	7	の名		〔う	ち外国			外国		電子ジ ^ュ									
							₩		種	〔うちタ				点		点		<u> </u>	<u>i</u>
図書	7	除医療大学大	学院	17, 26				219 (7, 173 (0	27, 8			108	医学部医学研究科共通
• 設	[医学研?	究科	- 1		144)			4))	(6, 608				0)	(15, 5		(57)	_
備		計		17, 26				219 (•	7, 173 (0	27, 8			108	
				(8, 1	38 (3,	144)		00 (4))	(6, 608			(0)	(15, 5		(57)	
(6) 図		書	館		面		積			閲覧の				収	納口	丁 能			大学全体
								64 m ²					853 席				36	37, 360 ∰	
(7) 体		育	館		面		積						外のス:	ボーツ旅 T	設の概要				大学全体
	1					1		35 m ²			直場					スコ-	1		
		経費			分		開設年度	-	完成年度			分		前年度	開設年			成年度	_
(8) 経費の) =	の見 積り		人当り		-	400 千F	-	400 ∓			入費		62 千円	3, 000				研究科全体
積り及 維持方	ひ			研 3		-	3,000 千月		3, 000 T		輔購.	入費		8 千円	1, 500	千円	l		研究科全体
の 概	要	Ļ	1人当	第	1 年次		第2年》			3年次		第4年			5年次		第6	6年次	_
	-		寸金 		900			千円	ļ	千円			千円		_	Ħ	_	<u>₹</u> P	-
		学生	納付金	以外の約	推持方	法の根	大要 私立	大学等	等経常費	補助金、	資産	運用収	入等						

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称				国	際 医	療 福	祉 大	学		備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学 定 員	収 容定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍	年度	年度	年度		
<u>医学部</u>	6	140	人 -	840	_	1. 00	_	平成29年度	_		
<u>医学科</u>	6	140	_	840	学士	1. 00	_	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4 丁目3番		
					(医子)				100		
保健医療学部	4	545	_	2, 180	-	0. 98	-	平成7年度			
看護学科	4	115	-	460	学士	0. 97	-	平成7年度	栃木県大田原市北金丸 2600番1		
理学療法学科	4	100	_	400	学士 (理学療法学)	0. 98	-	平成7年度	同上		
作業療法学科	4	80	-	320	学士 (作業療法学)	0. 96	-	平成7年度	同上		
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士 (言語聴覚 学)	1. 01	-	平成7年度	同上		
視機能療法学科	4	50	-	200	学士 (視機能療法学)	0. 98	-	平成14年度	同上		
放射線 ·情報科学科	4	120	-	480	学士 (放射線·情報 科学)	1. 00	-	平成7年度	同上		
医療福祉学部	4	140	5	570	-	0. 96	-	平成9年度	-		
医療福祉・マネジメン	4	140	5	570	学士	0. 96	-	平成9年度	同上		
ト学科					学) 学士 (医療マネジクン ト学)						
薬学部	6	180	-	1, 080	-	1. 07	-	平成18年度	_		
薬学科	6	180	-	1, 080	学士	1. 07	-	平成18年度	同上		
小田原保健医療学部	4	200	-	800	-	1. 05	-	平成18年度	_		
看護学科	4	80	-	320	学士	1. 07	-	平成18年度	神奈川県小田原市城山一 丁目2番25号		
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1. 04	-	平成18年度	同上		
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1. 04	-	平成18年度	同上		
福岡看護学部	4	100	_	400	-	1. 09	_	平成20年度	-		
看護学科	4	100	-	400	学士	1. 09	_	平成20年度	福岡県福岡市早良区百道 浜1-7-4		
福岡保健医療学部	4	240	-	960	-	1.06	-	平成17年度			
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法 学)	1. 08	-	平成17年度	福岡県大川市榎津137-1		
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1. 04	-	平成17年度	同上		
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1. 04	-	平成19年度	同上		
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査 学)	1. 05	-	平成25年度	同上		

既設学部等の名称	修業年限	入 学定 員	編入学定員	収 容定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地	
<u>成田看護学部</u>	4	100	_	400	_	1. 09	-	平成28年度	-	
<u>看護学科</u>	4	100	-	400	学士	1. 09	-	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4 丁目3番	
<u>成田保健医療学部</u>	4	240	_	960	-	1. 06	-	平成28年度		
<u>理学療法学科</u>	4	80	-	320	学士 (理学療法学)	1. 08	-	平成28年度	同上	
<u>作業療法学科</u>	4	40	-	160	学士 (作業療法学)	1. 07	-	平成28年度	同上	
<u>言語聴覚学科</u>	4	40	-	160	学士 (言語聴覚学)	1. 04	-	平成28年度	同上	
<u>医学検査学科</u>	4	80	_	320	学士 (医学検査学)	1. 06	-	平成28年度	同上	
<u>赤坂心理・医療福祉</u> <u>マネジメント学部</u>	4	120	-	480	-	1. 05	-	平成30年度	-	
<u>心理学科</u>	4	60	-	240	学士	1. 10	-	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1 -26	
<u>医療マネジメン</u> <u>ト学科</u>	4	60	-	240	学士 (医療マネジタン ト学)	1. 00	-	平成30年度	同上	
大学全体	-	2, 005	5	8, 670	-	1. 04		平成7年度	-	

既設学部等の名称	修業年限	入定	学員	編入学 定 員	収定	容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	1713 112	所 在 地		
大学の名称				玉	際	医	療福	直 祉 ブ			院	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入定	学員	編入学定 員	収定	容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地		
	年		人	年次 人		入		倍	年度	年度	年度		
医療福祉学研究科 修士課程	2		235	-	,	470	-	1. 56	-	平成11年度	-		
保健医療学専攻	2		160	_	:	320	修士 (保健医療 学)	1. 74	-	平成11年度	栃木県大田原市北金丸 2600番1		
							修士(看護学)		-				
							修士		-				
							修士 (言語聴覚 学)		-				
							修士 (生殖補助 医療学)		-				
							修士 (医療福祉教育·管理学)		-				
							修士 (臨床検査 学)		-				
							修士 ^{(災害医療} 学)		-				
							修士 (遺伝カウ ンセリング 学)		-				
医療福祉経営専攻	2		50	-		100	修士 (医療福祉 学)	1. 44	-	平成13年度	同上		
							修士 (診療情報 管理学)		-				
							修士 (医療ピジネ ス経営学)		-				
							修士 (医療福祉 管理学)		-				
							修士 (介護福祉・ ケアマネジ・メント 学)		-				
							修士 (自立支援 介護学)		-				
							修士 (自立支援 実践がマネジメ ント学)		-				

修士 (信命報社
臨床心理学専攻 2 25 - 50 (編成の理 1.02 - 平成19年度 同上
コー
博士課程 3 70 - 210 1.36 - 平成13年度 同上 保健医療学専攻 3 70 - 210 1.36 - 平成13年度 同上 博士 (新國學) -
「博士 (高級福祉 経営学) 「「博士 (高級福祉 経営学) 「「博士 (高級福祉 経営学) 「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「」」 「「」」 「」
博士
博士 (言語聴覚
「博士 (生殖補助 医療学)
「事士 (医療福祉 を営学)
(臨床検査 学) 「博士 (医療福祉 経営学) 「博士 (医療福祉
(医療福祉 経営学) 博士 (医療福祉 -
(医療福祉)
博士 (診療情報 管理学)
博士 (介護福祉・ ケブマオジ・メント 学)
博士 (臨床心理 学)
 1専士 (医療福祉 ジャナリズム 学)
薬科学研究科 修士課程 2 5 - 10 - 0.10 - _{平成22年度} -
生命薬科学専攻 2 5 - 10 修士 0.10 - 平成22年度 同上

既設学部等の名称	修業年限	入 学定 員	編入学定員	収容定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開 設年 度	所 在 地	
薬学研究科 博士課程	4	5	-	20	-	0. 55	-	平成24年度	-	
医療・生命薬学 専攻	4	5	-	20	博士(薬学)	0. 55	-	平成24年度	同上	
<u>医学研究科</u> <u>修士課程</u>	2	10	_	20	_	1. 40	_	平成30年度	-	
<u>公衆衛生学専攻</u>	2	10	-	20	修士 (公衆衛生 学)	1. 40	-	平成30年度	千葉県成田市公津の杜4 丁目3番	
<u>医学研究科</u> 博士課程	4	20	-	80	_	1. 10	_	平成30年度	_	
<u>医学専攻</u>	4	20	-	80	博士	1. 10	-	平成30年度	同上	
大学院全体	ı	345	-	810	-	1. 01	_	平成11年度	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学 (大学院含む) 、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

 - 場合を含めます。履修工の区方としてコース・等数を設けている場合は含めません。
 ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。</u>
 ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<医学研究科 医学専攻博士課程>

(1) 一① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
由于	学長教授		専	学長教授	材 HE 7- 大友 邦 (63) <平成30年4月> 医学特別研究 放射線科学特論	専	学長教授	材
専	教授	ハタケ キヨヒコ 島 清彦 (64) <平成30年4月> 医学特別研究 血液内科学特論	専	教授		専	教授	// 1312 島 清彦 (64) 《平成30年4月》 医学特別研究 血液内科学特論
専	教授	ミヤザキ ジュン 宮崎 淳 (49) <平成30年4月 医学特別研究 泌尿器科学特論	専	教授	 キザキシュン宮崎 淳 (49) (49) 平成30年4月 医学特別研究 泌尿器科学特論 	専	教授	ミサデキ ジュン 宮崎 淳 (50) <平成30年4月 医学特別研究 泌尿器科学特論
専	教授	479 (441) 741 池田 (飯野) 啓子 (555) 《平成30年4月》 医学特别研究 生理学特論	専	教授	455*(41/) 543 池田(飯野) 啓子 (55) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 生理学特論	専	教授	475°(41/)741 池田(飯野)啓子 (56) 〈平成30年4月> 医学特別研究 生理学特論
専	教授	3½% 7世口 吉田 雅博 (60) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 消化器外科学特論	専	教授	3½, 寸升口 吉田 雅博 (60) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 消化器外科学特論	専	教授	3)5° 7)10 吉田 雅博 (61) 《平成30年4月》 医学特別研究 消化器外科学特論
専	教授	材th* >> 5h> 大東 貴志 (58) 〈平成30年4月> 泌尿器科学特論	専	教授	材tが シ タが 大東 貴志 (58) <平成30年4月> 泌尿器科学特論	専	教授	材tがシ タカシ 大東 貴志 (59) <平成30年4月> 泌尿器科学特論
専	教授	がEF ビデ ヒコ 岡本 秀彦 (43) <平成30年4月> 生理学特論	専	教授	がもとで、13 岡本 秀彦 (43) <平成30年4月> 生理学特論	専	教授	がまりた。 がない。 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、

	可吁又	は届出時】	<u> </u>	戊30	午及】	<u> </u>	和元年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	聯名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	担当授集科目名	專	教授	担当技集科目名	專	教授	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
専	教授	コポリ ヒロユキ 小堀 浩幸 (53) <平成30年4月> 医学研究特論 医学特別研究 薬理学特論	専	教授	コポリ LDユキ 小堀 浩幸 (53) <平成30年4月> 医学研究特論 医学特別研究 薬理学特論	専	教授	本"リ上ロキ 小堀 浩幸 -(53)- 《平成30年4月》 医学研究特論 医学特別研究 業理学特論
専	教授	刊9 リハイ 森田 林平 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 免疫学特論	専	教授	刊タリンA・イ 森田 林平 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 免疫学特論	専	教授	
専	教授	ヤマゲ デッジ 山田 哲司 (61) <平成30年4月> 医学特別研究 分子生物学特論 医学教育技法特論 シミュレ医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専用家特論	専	教授	ヤマタ・デッシ 山田 哲司 (61) <平成30年4月> 医学特別研究 分子生物学特論 医学教育技法特論 シミュレ医学教育技法 臨床医学教育専技法 医学教育専用家特論	専	教授	ヤマゲーテッシ 山田 哲司 (62) 《平成30年4月〉 医学特別研究 分子生物学特論 医学教育学特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技 遠床医学教育技法 医学教育専門家特論
専	教授	= 5/45 79/M 西村 港 (50) <平成30年4月>	專	教授	- 5/1.5 79 M 西村 港 (50) 《平成30年4月》 医学特別研究 分子生物学特論	專	教授	- 5/45 75/k 西村 港 (51) 《平成30年4月》 医学特別研究 分子生物学特論
専	教授	コサカ ジュン 小阪 淳 (54) <平成30年4月> 医学特別研究 解剖学特論	専	教授	コサカ ジュン 小阪 淳 (54) <平成30年4月> 医学特別研究 解剖学特論	専	教授	コサカ ジュン 小阪 淳 (55) <平成30年4月> 医学特別研究 解剖学特論
専	教授	モリ ヤスタケ 森 泰丈 (47) <平成30年4月> 解剖学特論	専	教授	モリヤスタケ 森 泰丈 (47) <平成30年4月> 解剖学特論	専	教授	
専	教授	トミタ ヤスヒコ 富田 裕彦 (56) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 病理学特論	専	教授	トジ ヤバにコ 冨田 裕彦 (56) <平成30年4月> 医学特別研究 病理学特論	専	教授	F59

	J時又	は届出時】		成30	年度】		和元年	度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) 〈就任 (予定) 年月〉 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名
專	教授	7/ザワ リュウジ 福澤 龍二 (54) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 病理学特論	専	教授	7/9 「 リュウシ 福澤 龍二 (54) 《平成30年4月》 医学特別研究 病理学特論	専	教授	7クザ ワ リュウジ 福澤 龍二 (54) <平成30年4月> 医学特別研究 病理学特論
専	教授	対: 9加キ 潮見 隆之 (45) <平成30年4月> 医学特別研究 病理学特論	専	教授	対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 列	専	教授	対 対 対 対 対 対 対
専	教授	ヤジマ 5 12か 矢島 大介 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 法医学特論	専	教授	ヤジマダイスか 矢島 大介 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 法医学特論	専	教授	ヤジマ 9' 42か 矢島 大介 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 法医学特論
専	教授	77日	専	教授	77千 777 松本 哲哉 (55) 《平成30年4月》 医学特別研究 歷染症学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論	専	教授	マツモト テツヤ 松本 哲哉 (56) 《平成30年4月》 医学特別研究 感染症学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論
専	教授	79.1-^^ // // // // // // // // // // // // /	専	教授	79+1^* / NJ材 渡邉 治雄 (69) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 感染症学特論 感染症变学特論 国際感染症学特論	専	教授	75 / 小/ 渡邊 治雄 (70) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 感染症学特論 麼染症变学特論 国際感染症学特論
専	教授	カトウ ヤスユキ 加藤 康幸 (48) <平成30年4月> 感染症学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論	専	教授	かり ヤスユキ 加藤 康幸 (48) <平成30年4月> 感染症学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論	専	教授	カトウ ヤスユキ 加藤 康幸 (49) <平成30年4月> 感染症学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論
専	教授	ヤマザキ サトム 山崎 力 (60) 〈平成31年4月〉 医学特別研究 公衆衛生学特論	専	教授	ヤマザ・キ リルム 山崎 力 (59) <平成30年4月> 医学特別研究 公衆衛生学特論	専	教授	ヤマザ・キ サトム 山崎 力 (60) <平成30年4月> 医学特別研究 公衆衛生学特論
専	教授	479 シュンヤ 池田 俊也 (555) <平成30年4月> 医学研究特論 医学特別研究 公衆衛生学特論	専	教授	4/5° シュンヤ 池田 俊也 (55) 《平成30年4月》 医学研究特論 医学特別研究 公衆衛生学特論	専	教授	(1/9 ⁵ シュンヤ 池田 俊也 (56) 《平成30年4月》 医学研究特論 医学特別研究 公衆衛生学特論

	J J / - 1	は届出時』		,,,,	年度】		和元年	12.1
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
_	****	ミヤ コウイチ 宮木 幸一 (43) <平成30年4月>		46, 100	ミヤーコウ(チ 宮木 幸一 (43) <平成30年4月>		40, 100	※件 → カ/F 宮木 — 幸一 - (44) - 《平成30年4月》
専	教授	医学特別研究 公衆衛生学特論	•	教授	医学特别研究 公衆衛生学特論	•	教授	医学特别研究 公衆衛生学特論
		村'/ ミエコ 荻野 美恵子 (57) <平成30年4月>			村、/ パロ 荻野 美恵子 (57) 〈平成30年4月〉			村'/ミエコ 荻野 美恵子 (58) <平成30年4月>
専	教授	公衆衛生学特論 医療政策学特論 医療政策学特論 シミュレレション医学教育技法 臨床医学教育専門家特論 医学教育専門家特論	専	教授	公衆衛生学特論 医療政策学特論 医学教育技法特論 シミュレレション医学教育技法 臨床医学教育専門家特論 医学教育専門家特論	専	教授	公衆衛生学特論 医療政策学特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論
		サクライ リョウタ 桜井 亮太 (48) <平成30年4月>			サクライ リョウタ 桜井 克太 (48) <平成30年4月>			#クライ リョウタ 桜井 亮太 (49) <平成30年4月>
専	教授	公衆衛生学特論	専	教授	公衆衛生学特論	専	教授	公衆衛生学特論
		+945 +39 北村 聖 (64) <平成30年4月>	専		^{キタムラ} キョシ 北村 聖 (64) <平成30年4月>			+945 +49 北村 聖 -(65) - 《平成30年4月》
専	教学長	医学研究特論 医学特別研究 医学教育技法特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論		教授 学 長	医学研究特論 医学特別研究 医学教育技法特論 定学教育技法特論 シミュン医学教育技法 臨床医学教育 技法 医学教育専門家特論	専	教授 学 長	医学研究特盤 医学特別研究 医学教育技法特盤 医学教育技法特別 シミュレーション医学教育技 法 臨床医学教育技法 医学教育事門家特論
		(シカワ カズノブ 石川 和信 (56) <平成30年4月>			(シカワ カズ/プ 石川 和信 (56) <平成30年4月>			イシカワ カズノプ 石川 和信 (57) <平成30年4月>
専	教授	医学特別研究 公衆衛生学特論 医学教育学特論 循環器学特論 老年教教育技法特論 を主ュンピンョン医学教育技法 臨床医学教育 財法 医学教育 財法 医学教育 財法	専	教授	医学特別研究 公衆衛生学特論 信環界等学学特論 老年病学特論 老年病教育技法特論 シミュレッカー 臨床医学教育技法 医学教育技法 医学教育時法 医学教育技法	専	教授	医学特別研究 公衆衛生学特論 信環務官内科学特論 老年病教育技法特論 老年病教育技法等 シミュレーシン医学教育技法 臨床医学教育專門家特論
		サヨシダ			サヨシタ・ モトフミ 吉田 素文 (55) <平成30年4月>			#3シタ* モトフミ 吉田 素文 (56) <平成30年4月>
専	教授	医学研究特論 医学特別研究 医学教育技法特論 医学教育技法特論 シミュレション医学教育技法 臨床医学教育専門家特論 医学教育専門家特論	専	教授	医学研究特論 医学特別研究 医学教育技法特論 シミュン医学教育技法 時間 シミュンと学教育技法 医学教育専門家特論	専	教授	医学研究特論 医学特別研究 医学教育字技法特論 シミューションと 医学教 レーションと 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論
		ヤノ (ゴミ) ハルミ 矢野 (五味) 晴美 (50) <平成30年4月>			ヤ/ (ゴ´ミ) ハルミ 矢野 (五味) 晴美 (50) <平成30年4月>			ヤ/ (ゴミ) ハルミ 矢野 (五味) 晴美 (51) <平成30年4月>
専	教授	医学教育学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育専門家特論	専	教授	医学教育学特論 感染症疫学特論 国際感免技法特論 医学教育技法 シミュレーショ技法 を決定を受ける。 を決定を受ける。 を学教育技法 医学教育専門家特論	専	教授	医学教育学特論 感染症疫学特論 国際感染症学特論 医学教育技法特論 シミステット シミステット というでは、 を学教育技法 医学教育事門家特論

	刂垨乂	は届出時】		ӣ30	年度】		口元年.	
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定)年月>
専	教授	7カツ パコ 赤津 晴子 (56) <平成30年4月> 医学教育学特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 医学教育専門家特論	專	教授	7カツ パルコ 赤津 情子 (56) <平成30年4月> 医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレー教育技法 医学教育技法 変味医学教育専門家特論	専	教授	7カツ パルコ 赤津 晴子 (57) <平成30年4月> 医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション 医学教育技法 医学教育技法 医学教育時法 医学教育専門家特論
専	教授	ツスケンデ 津島 健司 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器内科学特論	専	教授	ッシマ ケンジ 津島 健司 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器内科学特論	専	教授	957 ケンジ 津島 健司 (52) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器内科学特論
専	教授	ハヤシ シンイチロウ 林 真一郎 (62) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器内科学特論	専	教授	ハヤシ シン/チロウ 林 真一郎 (62) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器内科学特論	専	教授	ハヤシ シンイチロウ 林 真一郎 (63) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器内科学特論
専	教授	3)5°)7')5 吉田 成利 (53) 《平成30年4月》 医学特别研究 呼吸器外科学特論	専	教授	3½5° ½5° ½5° ½5° ½5° ½5° ½5° ½5° ½5° ½5°	専	教授	3)5° >5° ト5 吉田 成利 (54) <平成30年4月> 医学特別研究 呼吸器外科学特論
専	教授	为74.7 74.7 河村 朗夫 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 循環器内科学特論	専	教授	加元7 7+4 河村 朗夫 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 循環器内科学特論	専	教授	加加 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
専	教授	### #### #### #######################	専	教授	サがイトジオ 永井 敏雄 (56) <平成30年4月> 医学特別研究 循環器内科学特論	専	教授	### ### ### ### ### ### ### ### #### ####
専	教授	†ガムラ テルヤ 仲村 輝也 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 心臓外科学特論	專	教授	†加克 〒小小 仲村 輝也 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 心臓外科学特論	専	教授	+ 1/1/5 ₹ 1/1/4 仲村 輝也 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 心臓外科学特論
専	教授	7ºF1 99º 松本 拓也 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 血管外科学特論	専	教授	77F	専	教授	マパト タクヤ 松本 拓也 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 血管外科学特論

Z 1110							1470 1	
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		ミヤタ デザロウ 宮田 哲郎 (63) <平成30年4月>			ミヤタ テツロウ 宮田 哲郎 (63) <平成30年4月>			ミヤタ デゾロウ 宮田 哲郎 (64) <平成30年4月>
専	教授	医学特別研究 血管外科学特論 医学教育学特論 医学教育技法特論 シミュレション医学教育技法 臨床医学教育専技法 医学教育専門家特論	専	教授	医学特別研究 血管外科学特論 医学教育学特論 医学教育技法特論 シミュレション医学教育技法 臨床医学教育専技法 医学教育専門家特論	専	教授	医学特別研究 血管外科学特論 医学教育学特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論
		It [*] スマ ヒロトシ 海老沼 浩利 (50) <平成30年4月>			It [*] スマ ヒロトシ 海老沼 浩利 (50) <平成30年4月>			It' 37 t LDI-> 海老沼 浩利 (51) <平成30年4月>
専	教授	医学特別研究 消化器内科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器内科学特論	専	教授	医学特別研究 消化器内科学特論
		ニンザ'ワ トンヒロ 西澤 俊宏 (42) <平成30年4月>			ニシザワ トシtロ 西澤 俊宏 (42) <平成30年4月>			ニシザ・7 トシヒロ 西澤 俊宏 (43) <平成30年4月>
専	教授	医学特別研究 消化器内科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器内科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器内科学特論
專	教授	171 19功 高後 裕 (68) 《平成30年4月》 医学特別研究 消化器内科学特論	専	教授	171 1分 高後 裕 (68) 《平成30年4月》 医学特别研究 消化器内科学特論	専	教授	191、19加 高後 裕 (69) <平成30年4月> 医学特別研究 消化器内科学特論
専	教授	t'二ヤ ミキオ 銭谷 幹男 (68) <平成30年4月>	専	教授	t'二t ミ材 銭谷 幹男 (68) <平成30年4月>	専	教授	t* = t*
		医学特別研究 消化器内科学特論 イトウ テッピデ			医学特別研究 消化器内科学特論 イトウ デッヒテ			医学特别研究 消化器内科学特論 (トウ テッヒデ
専	教授	伊藤 鉄英 (60) <平成30年4月>	専	教授	伊藤 鉄英 (60) <平成30年4月>	東	教授	伊藤 鉄英 (61) <平成30年4月>
		医学特別研究 消化器内科学特論			医学特别研究 消化器内科学特論			医学特別研究 消化器内科学特論
		ミヤザ・キ マサル 宮崎 勝 (67) <平成30年4月>			ミヤザ・キ マサル 宮崎 勝 (67) <平成30年4月>			ミヤザ・キーマサル 宮崎 勝 (68) <平成30年4月>
専	教授	医学特別研究 消化器外科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器外科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器外科学特論
		49/ 材↓ 板野 理 (50) <平成30年4月>			49/ オサム 板野 理 (50) <平成30年4月>			49/ オサム 板野 理 (51) <平成30年4月>
専	教授	医学特別研究 消化器外科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器外科学特論	専	教授	医学特别研究 消化器外科学特論

	リ呀ス	は届出時】		3 0:	年度】			ロ元年.	芟】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名		職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	兼 兼	任担任別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	ハトリ 9カシ 羽鳥 隆 (577) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 消化器外科学特論	専	教授	ハトリ ケカシ 羽鳥 隆 (57) <平成30年4月> 医学特別研究 消化器外科学特論		専	教授	ハリ 5カシ 羽鳥 隆 (58) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 消化器外科学特論
専	教授		専	教授	75/9° † † † † † † † † † † † † † † † † † † †		専	教授	79.9° 1/14 鷲田 直輝 (47) <平成30年4月> 医学特別研究 腎臓内科学特論
専	教授	97f力 ツネオ 竹中 恒夫 (59) <平成30年4月> 医学特別研究 腎臓内科学特論	専	教授	95+1		専	教授	9/1-73
専	教授	サトウ アルサ 佐藤 敦久 (57) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 腎臓内科学特論	専	教授	サウ 7/比サ 佐藤 敦久 (57) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 腎臓内科学特論		専	教授	サトウ アツヒサ 佐藤 敦久 (58) <平成30年4月> 医学特別研究 腎臓内科学特論
専	教授	りたトミル 竹本 稔 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 糖尿病・代謝・内分泌学特論	専	教授	タケモト ミノル 竹本 総 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 糖尿病・代謝・内分泌学特論		専	教授	
専	教授	(79h 935) 岩坂 剛 (68) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 產婦人科学特論	専	教授	779为 935 岩坂 剛 (68) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 產婦人科学特論		専	教授	(79th 935) 岩坂 剛 (69) 《平成30年4月》 医学特別研究 產婦人科学特論
専	教授	キカがり ミチヒロ 北川 道弘 (70) <平成30年4月> 産婦人科学特論	専	教授	キウガワ ミチヒロ 北川 道弘 (70) <平成30年4月> 産婦人科学特論		専	教授	49がり ミチヒロ 北川 道弘 (71) 〈平成30年4月〉 産婦人科学特論
專	教授	9†カ ヒロカズ 田中 宏一 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 産婦人科学特論	専	教授	9†加 ヒロカス* 田中 宏一 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 産婦人科学特論		専	教授	9

]時又	は届出時】		或30	年度】		和元年	度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	7.7. /ブ: 14 進 伸幸 (56) 〈平成30年4月〉 産婦人科学特論	専	教授	ススム / J ² ユキ 進 伸幸 (56) <平成30年4月> 産婦人科学特論	専	教授	ススム / プ1キ 進 伸幸 (57) <平成30年4月> 産婦人科学特論
専	教授	カプレラ カズ ヒロ 河村 和弘 (48) <平成31年4月> 医学特別研究 産婦人科学特論	専	教授	カワムラ カズ・ヒロ 河村 和弘 (47) 《平成30年4月》 医学特別研究 産婦人科学特論	専	教授	カワムラ カズ・ヒロ 河村 和弘 (48) <平成30年4月> 医学特別研究 産婦人科学特論
専	教授	オプタ・ミチタカ 大和田 倫孝 (62) 〈平成30年4月〉 産婦人科学特論	専	教授	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	専	教授	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
専	教授	利がチ ジュン 堀口 淳 (57) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 乳腺外科学特論	専	教授	************************************	専	教授	ポリゲチ ジュン 堀口 淳 (58) <平成30年4月> 医学特別研究 乳腺外科学特論
専	教授	ミズ / ハは 水野 晴夫 (52) <平成30年4月> 小児科学特論	専	教授	ミズ・/ ハルオ 水野 晴夫 (52) <平成30年4月> 小児科学特論	専	教授	ミズ・/ ハルオ 水野 晴夫 (53) <平成30年4月> 小児科学特論
専	教授	がンジ 1ウジ 郡司 勇治 (57) <平成30年4月>	専	教授	ケンジ 19ジ 郡司 勇治 (57) <平成30年4月> 小児科学特論	専	教授	ケンジ 1ウジ 郡司 勇治 (58) <平成30年4月>
専	教授	7月1 ヤスシ 渕本 康史 (56) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 小児外科学特論	専	教授	7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	教授	7升 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
専	教授	イジイ ケン 石井 賢 (49) 〈平成30年4月> 医学特別研究 整形外科学特論	專	教授	(シイケン 石井 賢 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 整形外科学特論	専	教授	イシイ ケン 石井 賢 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 整形外科学特論

【認可	可時又	は届出時】	_	【平成	ኒ 3 0 ፡	年度】		【令和	0元年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	1	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 担当授業科目名
專	教授	ナイトウ でサトシ 内藤 正俊 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 整形外科学特論		専	教授	ナイトウ でサトシ 内藤 正俊 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 整形外科学特論		専	教授	7/1-7 7サトシ 内藤 正俊 (68) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 整形外科学特論
専	教授	スガヤマコト 菅谷 誠 (47) <平成30年4月> 医学特別研究 皮膚科学特論		専	教授	スガヤマコト 菅谷 誠 (47) <平成30年4月> 医学特別研究 皮膚科学特論		専	教授	スカ・ヤマコト 菅谷 誠 (48) <平成30年4月> 医学特別研究 皮膚科学特論
専	教授	LDセ 1747 廣瀬 晃一 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 リウマチ・膠原病学特論		审	教授	じせ コウイチ 廣瀬 晃一 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 リウマチ・膠原病学特論		専	教授	じせ コウイチ 廣瀬 晃一 (50) 《平成30年4月》 医学特別研究 リウマチ・膠原病学特論
専	教授	材 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		専	教授	対 7+t-7* 大田 明英 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 リウマチ・膠原病学特論		專	教授	対射 74七デ 大田 明英 (68) <平成30年4月> 医学特別研究 リウマチ・膠原病学特論
専	教授	795 + 43045 松崎 恭一 (55) <平成30年4月> 医学特別研究 形成外科学特論		専	教授	マツザ、キ キョウイチ 松崎 恭一 (55) <平成30年4月> 医学特別研究 形成外科学特論		専	教授	マッザキキョウイチ 松崎 恭一 (56) 《平成30年4月》 医学特別研究 形成外科学特論
専	教授	カクゲ 79ル 角田 亘 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 リハビリテーション医学特論		申	教授	カクタ・フタル 角田 亘 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 リハビリテーション医学特論		専	教授	カクゲ ワタル 角田 亘 (52) <平成30年4月> 医学特別研究 リハビリテーション医学特論
専	教授	454 比四年 村井 弘之 (55) 《平成30年4月》 医学特別研究 神経内科学特論		争	教授	454 七口4 村井 弘之 (55) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 神経内科学特論		専	教授	45/ 1014 村井 弘之 (56) 《平成30年4月》 医学特別研究 神経内科学特論
専	教授	カッラ ケンイチロウ 桂 研一郎 (58) <平成30年4月> 医学特別研究 神経内科学特論		専	教授	カッラ ケンイチロウ 桂 研一郎 (58) <平成30年4月> 医学特別研究 神経内科学特論		專	教授	カッラ ケンイチロウ 柱 研一郎 (59) <平成30年4月> 医学特別研究 神経内科学特論

上部中] 吁又	は届出時】	<u> </u>	平成30	平度】	L T	和元年	度】
専任・ 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専日 兼担 兼日 の別	融名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) 〈就任 (予定) 年月> 担当授業科目名
専	教授	7カマツ オオ 赤松 直輝 (55) <平成30年4月> 神経内科学特論	Ē	教授	7为79	専	教授	7カマツ ナオキ 赤松 直輝 (56) 《平成30年4月》 神経内科学特論
専	教授	ゴ・トゥジュン 後藤 順 (62) <平成30年4月> 神経内科学特論	Ē	教授	コートウ シーコン 後藤 順 (62) <平成30年4月> 神経内科学特論	専	教授	コ・トウ・ジュン 後藤 順 (63) <平成30年4月> 神経内科学特論
専	教授	†ガ*ヤママサオ 永山 正雄 (59) <平成30年4月> 神経内科学特論	Ē	教授	ナガ・ヤママサオ 永山 正雄 (59) <平成30年4月> 神経内科学特論	専	教授	ナガ・ヤママサオ 永山 正雄 (60) <平成30年4月> 神経内科学特論
専	教授	ッジ・ショウジ 辻 省次 (66) <平成30年4月> 医学特別研究 神経内科学特論	Ę	教授	ッジ・ショウジ 辻 省次 (66) <平成30年4月> 医学特別研究 神経内科学特論	専	教授	ッジ・ショウジ 辻 省次 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 神経内科学特論 遺伝医学特論
専	教授	### ト ミチコ 中里 道子 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 精神科学特論	卓	教授	ナカザト ミチコ 中里 道子 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 精神科学特論	専	教授	ナがトミチュ 中里 道子 (54) <平成30年4月> 医学特別研究 精神科学特論
専	教授	カワシママサトウ 河島 雅到 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 脳神経外科学特論	Ē	教授	カワシマ マサトウ 河島 雅到 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 脳神経外科学特論	専	教授	カワシママサトウ 河島 雅到 (52) <平成30年4月> 医学特別研究 脳神経外科学特論
専	教授	サエキ オオカツ 佐伯 直勝 (67) <平成30年4月> 脳神経外科学特論	直	教授	サエキ ナオカツ 佐伯 直勝 (67) <平成30年4月> 脳神経外科学特論	専	教授	#14
専	教授		Ē	教授	刊 5425 森 主介 (55) 《平成30年4月》 医学特别研究 眼科学特論	専	教授	刊 7/37 森 圭介 (56) 《平成30年4月》 医学特别研究 眼科学特論

【認可	【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別		氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 担当授業科目名		
専	教授	ウスイトモヒコ 臼井 智彦 (48) 〈平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論	専	教授	ウスイトモヒコ 日井 智彦 (48) 〈平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論	専	教授	ウスイトモロ 日井 智彦 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論		
専	教授	ジジズ キミヤ 清水 公也 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論	専	教授	ジスプ キミヤ 清水 公也 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論	専	教授			
専	教授	ッル タゲ ヒコ 水流 忠彦 (64) <平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論	専	教授	ッル タダ・ヒコ 水流 忠彦 (64) <平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論	専	教授	ッル 59° t-1 水流 忠彦 (65) <平成30年4月> 医学特別研究 眼科学特論		
専	教授	サミシン 行 宇佐美 真一 (65) 〈平成32年4月〉 医学特別研究 耳鼻咽喉科学特論	専	教授	サミシン仟 宇佐美 真一 (65) <平成32年4月> 医学特別研究 耳鼻咽喉科学特論	専	教授	サリミシン(チ 宇佐美 真一 (65) <平成32年4月> 医学特別研究 耳鼻咽喉科学特論		
専	教授	カルミルロ 岡野 光博 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 耳鼻咽喉科学特論	専	教授	カルミッヒロ 岡野 光博 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 耳鼻咽喉科学特論	専	教授	オカ/ミッヒロ 岡野 光博 (54) <平成30年4月> 医学特別研究 耳鼻咽喉科学特論		
専	教授	/ウ゚チ ヨシヒロ 野口 佳裕 (54) <平成30年4月> 耳鼻咽喉科学特論	専	教授	/グチ ヨンヒロ 野口 佳裕 (54) <平成30年4月> 耳鼻咽喉科学特論	専	教授	リグチ 3シヒロ 野口 佳裕 (55) <平成30年4月> 耳鼻咽喉科学特論		
専	教授	†	専	教授		専	教授	→ サヤコ チアキ 中世古 知昭 (55) <平成30年4月> 医学特別研究 血液内科学特論		
専	教授	オリ۶ニ ケンジ 織谷 健司 (58) <平成30年4月> 医学特別研究 血液内科学特論	専	教授	ポリニ ケンジ 織谷 健司 (58) <平成30年4月> 医学特別研究 血液内科学特論	専	教授	ポリニ ケンデ 織谷 健司 (59) <平成30年4月> 医学特別研究 血液内科学特論		

]時又	は届出時】		平成30	年度】		和元年	度】
専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専行 兼担 兼行 の別	1 :	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名
專	教授	上がチハジメ 樋口 筆 (52) <平成30年4月> 医学特別研究 臨床腫瘍学特論	Ę	事 教授	ヒがチ バジ メ 樋口 肇 (52) <平成30年4月> 医学特別研究 臨床腫瘍学特論	専	教授	tが f バッド A 極口 肇 (53) <平成30年4月> 医学特別研究 臨床腫瘍学特論
専	教授	(½)*□ □□>	Ę	事 教授	(沙/)* ロ ヒロシ 石黒 洋 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 臨床腫瘍学特論	専	教授	(シ/)*ロ ヒロシ 石黒 洋 (51) <平成30年4月> 医学特別研究 臨床腫瘍学特論
専	教授	材15 3524 大平 善之 (42) 〈平成30年4月〉 医学特別研究 総合診療学特論	É	享 教授	材t5 3>14 大平 善之 (42) <平成30年4月> 医学特別研究 総合診療学特論	専	教授	材t5 3514 大平 善之 (43) <平成30年4月> 医学特別研究 総合診療学特論
専	教授	### ### ### ### #####################	Ę	享 教授	### ### ### ### ### ### ### ### #### ####	専	教授	### ### ### ### ### ### #### #########
専	教授	75/ FEL3 浦野 友彦 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 老年病学特論	Ē	葬 教授	ウラノトモヒコ 浦野 友彦 (49) <平成30年4月> 医学特別研究 老年病学特論	専	教授	ウラノトモヒコ 浦野 友彦 (50) <平成30年4月> 医学特別研究 老年病学特論
専	教授	クラハシ キョヤス 倉橋 清泰 (55) <平成30年4月> 医学特別研究 麻酔科学特論	Ę	享 教授	クラハシ キョヤス	専	教授	クラハシ キヨヤス
専	教授	が「ロ ケイジ」 小黒 恵司 (59) <平成30年4月> 医学特別研究 救急医学特論	直	季 教授	オゲロ ケイゲ 小黒 惠司 (59) <平成30年4月> 医学特別研究 救急医学特論	専	教授	オゲロ ケイジ 小黒 惠司 (60) <平成30年4月> 医学特別研究 救急医学特論
專	教授	り → 10 ・ 1	Į	享 教授	クト'ウ ≥3ウ 工藤 祥 (67) <平成30年4月> 医学特別研究 放射線科学特論	專	教授	7h' ウ ショウ 工藤 祥 (68) <平成30年4月> 医学特別研究 放射線科学特論

【認可時又は届出時】

[亚			

【令和元年度】

	_						,	
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	キリュウ・シケ・ル 桐生 茂 (49) <平成30年4月>	専	教授	キリュウ シゲ ル 桐生 茂 (49) <平成30年4月>	専	教授	キリュウ シケ・ル 桐生 茂 (50) <平成30年4月>
		医学特别研究 放射線科学特論			医学特别研究 放射線科学特論			医学特別研究 放射線科学特論
専	教授	### おうまり	専	教授	ttt トシミツ 百瀬 敏光 (60) <平成30年4月>	専	教授	### ### #############################
		放射線科学特論			医学特別研究 放射線科学特論			医学特別研究 放射線科学特論
_	₩. T.	7カパネ マサアキ 赤羽 正章 (50) <平成30年4月>		#/-1m	7カパネマサアキ 赤羽 正章 (50) <平成30年4月>		#L1m	7カバネ マサアキ 赤羽 正章 (51) <平成30年4月>
専	教授	放射線科学特論	専	教授	放射線科学特論	専	教授	放射線科学特論
専	教授	⁹ /9 ⁹ /7 9 ⁹ /7 下澤 達雄 (55) <平成30年4月>	専	教授	^{>}	専	教授	^{シタサフ} 5ツオ 下澤 達雄 (56) <平成30年4月>
		医学特別研究 臨床検査医学特論			医学特别研究 臨床検査医学特論			医学特別研究 臨床検査医学特論
		ウメムラ ックル 梅村 創 (68) <平成30年4月>			ウメムラ ックル 梅村 創 (68) <平成30年4月>			ウメムラ ツクル 梅村 創 (69) <平成30年4月>
専	教授	臨床検査医学特論	専	教授	臨床検査医学特論	専	教授	臨床検査医学特論
		ftが t tff 稲垣 誠一 (62) <平成30年4月>			イナがキ セイイチ 稲垣 誠一 (62) <平成30年4月>			1/th* + t41/f 稲垣 誠一 (63) <平成30年4月>
専	教授	医学研究特論	専	教授	医学研究特論	専	教授	医学研究特論
				大学	ミヴラ ソウイチロウ 三浦 総一郎 (66) <平成30年4月>		大学	ミウラ ソウイチロウ 三浦 総一郎 (67) <平成30年4月>
			*	院長 教授	医学特别研究 消化器内科学特論	*	院長 教授	医学特别研究 消化器内科学特論
					†カタ 7キ/リ 中田 光紀 (51) <平成30年4月>			†カタ 7キ/リ 中田 光紀 (52) <平成30年4月>
			專	教授	医学特别研究	專	教授	医学特別研究 公衆衛生学特論
								79° コウシ* 和田 耕治 (44) <平成30年7月>
						*	教授	医学特別研究 公衆衛生学特論 医療システム学特論 国際医療協力学特論 国際感染症学特論 医療政策学特論

	1 P1 /	は届出時】		戊30	十/文1		和元年	又 1
専任・ 兼担・ の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名		教授	担当授業科目名 (シカワ ペンジャミンコウイテ 石川 ペンジャミン光ー (51) <平成30年7月>
							秋汉	医療システム学特論 医療政策学特論
						*	教授	林 ス計 外 須美夫 (66) < 平成31年1月 > 医学特别研究
						*	教授	麻酔科学特論 とロオカ ヨシケカ 廣岡 良隆 (59) <平成31年1月>
								医学特別研究 循環器内科学特論
						#	教授	りカハシ ヨシヒサ 高橋 芳久 (47) <平成31年4月>
								医学特别研究病理学特論
申	准教授	ガッツ ランドゥ ロジャー Ngatu Nlandu Roger (51) <平成30年4月>	専	准教 授	カッツ ランドゥ ロジャー Ngatu Nlandu Roger (51) <平成30年4月>	専	准教授	カ・ッツ ランド・ゥ ロジ・ャー Ngatu Nlandu Roger (52) <平成30年4月>
	1.0	国際医療協力学特論)X	国際医療協力学特論		1X	国際医療協力学特論
専	准教 授	### ### ### ### ### ### ### ### #### ####	専	准教 授	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	専	准教 授	オが 7 トジオ 小川 俊夫 (53) <平成30年4月> 公衆衛生学特論 医療システム学特論
		国際医療政策学特論 医療政策学特論			国際医療協力学特論 医療政策学特論			国際医療協力学特論 医療政策学特論
専	准教 授	川岸 久太郎 (46) <平成30年4月>	専	准教 授	川岸 久太郎 (46) <平成30年4月>	専	准教 授	川岸 久太郎 (47) <平成30年4月>
		解剖学特論 ハジモト タスク			解剖学特論 ハシモト タスク			解剖学特論 パンモト タスク
専	准教 授	橋本 佐 (42) <平成30年4月>	専	准教授	橋本 佐 (42) <平成30年4月>	専	准教授	橋本 佐 (43) <平成30年4月>
		精神科学特論		,^	精神科学特論		,~	精神科学特論
						兼担	教授	45t シンイチ 村瀬 真一 (56) <平成31年4月>
								薬理学特論
兼担	准教 授	クリタ ヤスオ 栗田 康生 (48) <平成30年4月>	兼担	准教 授	かりか ヤスオ 栗田 康生 (48) <平成30年4月>	兼担	准教 授	クリタ ヤスオ 栗田 康生 (49) <平成30年4月>
		循環器内科学特論			循環器内科学特論			循環器内科学特論

【平成30年度】 【令和元年度】 【認可時又は届出時】

	J時又	は届出時】		戊30	年度】			口元年.	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名 945 1745 田村 雄一			担当授業科目名 945 1945 田村 雄一	ŀ			担当授業科目名 945 立づ行 田村 雄一
兼担	准教 授	(39) <平成30年4月> 循環器内科学特論	兼担	准教 授	(39) <平成30年4月> 循環器内科学特論		兼担	准教 授	(40) <平成30年4月> 循環器内科学特論
兼担	准教 授	イオカ タカシ 井岡 崇 (47) <平成30年4月>	兼担	准教 授	イオカ タカシ 井岡 崇 (47) <平成30年4月>	-	兼担	准教 授	4対 5カシ 井岡 崇 (48) <平成30年4月>
		腎臓内科学特論			腎臓内科学特論				腎臓内科学特論
兼担	講師	キケカ・リ キミコ 亀卦川 喜美子 (41) <平成30年4月>	兼担	講師	キケがり キミコ 亀卦川 喜美子 (41) <平成30年4月>		兼担	講師	キケが・ワ キミコ 亀卦川 喜美子 (42) <平成30年4月>
		腎臓内科学特論			腎臓内科学特論				腎臓内科学特論
		7マノ タカヒロ 天野 隆弘 (74) <平成30年4月>			77/ 9htn 天野 隆弘 (74) <平成30年4月>				77/ タカヒロ 天野 隆弘 (75) <平成30年4月>
兼担	教授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論	兼担	教授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論		兼担	教授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論
兼担	教授副学	795- 147 松谷 有希雄 (68) <平成30年4月>	兼担	教授副学	795- 147 松谷 有希雄 (68) <平成30年4月>		兼担	教授副学	マッタニ ユオオ 松谷 有希雄 (69) <平成30年4月>
	長	医療政策学特論		長	医療政策学特論			長	医療政策学特論
兼担	教授	9カバン 94 高橋 泰 (58) <平成30年4月>	兼担	教授	9カバン 94 高橋 泰 (58) <平成30年4月>		兼担	教授	タカルシ タイ 高橋 泰 (60) <平成30年4月>
		医療政策学特論			医療政策学特論				医療政策学特論
		シミズ /プュキ 清水 伸幸 (52) <平成30年4月>			ジミズ・/ブ・1キ 清水 伸幸 (52) <平成30年4月>				ジス・ノブ・ユキ 清水 伸幸 (53) <平成30年4月>
兼担	教授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論	兼担	教授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育専門家特論 医学教育専門家特論		兼担	教授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論
	.,,	ハヤシ ショウゴ 林 省吾 (41) <平成30年4月>		.,,	ハヤシ ショウゴ 林 省吾 (41) <平成30年4月>			.,,	ハヤシ ショウコ [*] 林 省吾 (42) <平成30年4月>
兼担	准教 授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論	兼担	授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論		兼担	准教 授	医学研究特論 医学教育技法特論 シミュレーション医学教育技法 臨床医学教育技法 医学教育専門家特論
						L			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、<u>それぞれの年度の5月1日時点の海年齢</u>を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- 【平成30年4月予定より1年早く山崎力教授就任。
 ・平成30年4月予定より1年早く山崎力教授就任。
 ・平成30年4月予定より1年早く河村和弘教授就任。
 ・平成30年4月三浦総一郎教授就任。平成30年1月教員審査済み。
 ・平成30年4月百瀬敏光教授就任。平成30年1月教員審査済み。
 ・平成30年4月四州光紀教授就任。平成30年1月教員審査済み。
 ・平成30年4月四村渉教授就任。平成30年1月教員審査済み。

【令和元年度】

- 【**ヤ和 7 年 度**】

 ・平成30年7月和田耕治教授就任。平成30年4月教員審査済み。
 ・平成30年7月和田耕治教授就任。平成30年4月教員審査済み。
 ・平成30年7月山田哲司教授自己都合により退任。
 ・平成31年3月北村聖教授自己都合により退任。
 ・平成31年3月小堀浩幸教授自己都合により退任(後任教員について、今後教員審査受審予定である)。
 ・平成31年4月外須美夫教授就任。平成30年11月教員審査済み。
 ・平成31年4月廃岡良隆教授就任。平成30年11月教員審査済み。
 ・平成31年4月鷹岡良隆教授就任。平成30年11月教員審査済み。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ <u>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授教	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
30		30
名	名	名

- (注)・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件 (平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号) により 算出される教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員数【大学院】

	設 置 時 の 計 画								現在	(報告時) 0	D状況			
教 授	准	教授	講館	师	助教	計 (A)	教 授	K	進教授	講	師	助教	計 (B)		
100 (97)		4	(0)		0 (0)	104 (101)	102		4	0		0	106		
研究指導教 数	女員 そ	研究指 教員	導補助 製数		養のみ担当 の教員数		研究指導教 数	負	研究指 教員			義のみ担当 の教員数			
75 (72)		1	l I)		28		80		2	2		24			
Đ	見在	(報告問	寺) の完	成分	手度時の状 況	兄	Ę	見在	(報告問	き) の完	成年	F度時の計画	1		
教 授	准	教授	講館	雨	助教	計 (C)	教 授	7	惟教授	講館	師	助教	計 (D)		
103		4	0		0	107	105		4	0		0	109		
[3]	[0]	[0]	[0]	[3]	[5]	[0]	[0]	[0]	[5]		
研究指導教 数	女員 そ	研究指 教員	導補助 動数		養のみ担当 の教員数		研究指導教 数	負	研究指 教員			養のみ担当 の教員数			
81		2	2		24		83		2		2			24	
Г 6	1	Γ 1	1 1	Г	△4]	/	Г 8	1	Γ 1	1	Г	△4 1	/		

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 完成年度までに飲任する教員教を加えた教を配入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減教を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

 - ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	16	26
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: Δ 1)
 - (2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = 109 = 104 =

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

定年を延長して採用している教員数 15.09 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の5	担	当予定科目	後任補充状況 就任辞退(未就任)の理[由						
1	教授	宮木	幸一	H30. 4	必修	色	学特別研究	2	1		① 自己都合により平成30年3月31日付退職のた							
	我按	占小	Ŧ	1130. 4	選択	公:	衆衛生学特	論	1			就	任辞证	艮(30)				
			合計	(D)						後	6任補充状況	の集計	(E))				
芽	就任を辞	退した教	員数	担当科目	数の合計	(a) +	(b) + (c)	①の合語	①の合計数 (a) ②の合計数 (b))	③の合計数 (c))			
				必	修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
				選	択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	1		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
				Ī	†	2	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任	補充状況		辞任等	の理由		
				必修	医学特別研究	Ž.	1					
				選択	分子生物学特	論	1					
				選択	医学教育学特	論	1					
1	教授	山田 哲司	H30. 7	自由	医学教育技法特	詩論	1	H30 7	31付け自己都	マントリジ	任 (元)
ľ	4X1X	шш не	1100. 7	自由	シミュレーショ 医学教育技法	ン	1	1100. 7.		, LICS 9 H	II ()0	,
				自由	臨床医学教育技	法	1					
				自由	医学教育専門家物	寺論	1					
				必修	医学研究特論	ì	1					
				必修	医学特別研究	Ž.	1					
				選択	医学教育学特		1					
2	教授	北村 聖	H31. 3	自由	医学教育技法特	論	1	H31 3	31付け自己都	マロー より 辞	任 (元)
_	7/1/2	701) <u>T</u>	1101.0	自由	シミュレーショ 医学教育技法	ン	1	1101.0.		7 <u>11</u> 12 05 7 117	11 (30	,
				自由	臨床医学教育技	法	1					
				自由	医学教育専門家特	寺論	1					
				必修	医学研究特論	À	1					
3	教授	小堀 浩幸	H31. 3	必修	医学特別研究	Z	1	H31. 3.	31付け自己都	3合により辞	任(元)
				選択	薬理学特論		2					
		스타	(F)					谷 仁姑去 <u>什</u> :	兄の集計(G))		
	∓立/工	」た教員数		おかる計	(a) + (b) + (c)	①の合言	+*/r (a)		カン美計(G) 計数(b)	③の合言	±*#r (o	
	年1年し	ンに採貝奴									-	
				修	2 科目	必修		必修	0 科目	~	0	科目
	3	人		択	3 科目	選択	<u>. </u>	選択	0 科目	~"`	2	科目
	v	~	自	由	4 科目	自由	4 ≉	自自由	0 科目	自由	0	科目
			ī	Ħ	9 科目	計	7 ≉	目 計	0 科目	計	2	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計 (D) + (F)							後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数							ł数 (c))				
		必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目	必修	0	科目				
		選択	4	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	2	科目				
4	Α	自由	4	科目	自由	4	科目	自由	0	科目	自由	0	科目				
		計	11	科目	計	9	科目	計	0	科目	計	2	科目				

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

 (3)-③合計(D)+(F)
 =
 4
 =
 3.84

 (2)-②設置時の計画(A)
 =
 104
 =
 3.84

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充状況 辞任等の理由									
				該当なし													
				ŕ	計			後任補充状況の集計									
		辞	任l	した教員数	担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数 (a)		②の合計	数 (b))	③の合計	数 (c))	
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
					選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
			0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - · 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

自己都合退職が3名発生しているが、必修科目については専任教員が対応しており、教育上の支障はないものと考える。また、選択科目に ついては、今後新たに採用活動を行う予定である。

当該教員が担当(もしくは担当予定)の科目の履修学生へは個別に通知を行っている。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
設 置 時(30年4月)	完成年度前に、定年 度前に で を を を を を を を を を を を を を を を を を を	留意事項	認キ豊めな員的完を以行昨き授久代行の採等の経典をにことをの出来を任める。 明も大変をといる。 明も大変をはいる。 が、ってをといる。 では性用し負がする。 は、上、とからのでは、上、とからのでは、上、とからのではではではです。 は、上、とからのでは、上、とからのでは、上、とからのではではです。 では性用し負がするのではないではないではないではないではないではないでは、 をいるのではないでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、上、とからのでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、といいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	今後も積極的に若手教員を 任用・採用する方針を継続 していく予定である。

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - · 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医学研究科医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	置 時 の 計 画 変更内容・状況、今後の見通しなど								
特に変更は見当たらない									

- (注) 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況

研究科管理運営委員会、研究科会議、FD委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

研究科管理運営委員会(研究科長、専攻主任、分野責任者、教務担当者等)週1回

研究科会議(研究科長、専攻主任、分野責任者、研究指導教員)月1回

FD委員会 (FD委員) FD開催にあわせて実施

c 委員会の審議事項等

研究科管理運営委員会(研究科運営に関する重要事項全般)

研究科会議(研究科運営に関する重要事項の情報共有、入学者選考等)

FD委員会 (FDの企画案)

- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・医学専攻研究指導教員を対象としたFD(5/29実施予定)
 - ・大学院教員全員を対象としたFD(毎月)
 - ・医学専攻・公衆衛生学専攻研究指導教員を対象としたFD(8月実施予定)
 - b 実施方法
 - ・遠隔テレビ会議システムも使用したプレゼンテーション及び質疑応答
 - c 開催状況(教員の参加状況含む)

原則として全員参加(不参加の場合は理由が必要)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

履修ガイドの作成、院生アンケートを実施

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

実施予定(前期・後期)

b 教員や学生への公開状況,方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生はホームページなどで集計結果を公開予定。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

昨年4月に開設した、医学研究科公衆衛生学専攻(修士課程)は、前年度に開設した医学部医学科及び 同時に開設した医学専攻(博士課程)とも連携し、現代の公衆衛生上のニーズに適合し、国際的に活躍できる 公衆衛生の専門家の養成を実現することを目的として掲げ、設置したものである。

昨年4月入学の第1期生の募集に当たっては、入学定員10名に対し、多くの志願者があり、最終的には、 外国人3名を含む14名の入学者(転研究科生も入れると15名)を迎えることができ、優秀な人材を確保できた。本 年度も、外国人3名を含む14名の入学者を迎え、研究報告会やゼミにおける研究報告にこれらの多様性が反映され、 非常に活気がある

ものとなっている。

今後設置計画を着実に履行するとともに、施設、設備等の充実を図り、保健・医療・福祉分野における、 優れた人材を養成していきたい。

また、同じく昨年4月に開設した、医学研究科医学専攻(博士課程)は、前年度に開設した医学部医学科及び同時に開設した公衆衛生学専攻(修士課程)と連携し、優れた医学研究者及び優れた医学研究能力を備えた高度専門職業人の養成を目的として、設置したものである。

高度専門職業人の養成を目的として、設置したものである。 本年4月入学の第1期生の募集に当たっては、入学定員20名に対し、多くの志願者があり、最終的には、 外国人3名を含む25名の入学者(転研究科生も入れると26名)、本年度は19名(転入学者も入れると20名)の 入学者を迎えることができ、優秀な人材を確保できている と考えている。

- 今後設置計画を着実に履行するとともに、施設、設備及び研究支援体制等の充実を図り、医学分野における、優れた 人材を養成していきたい。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期

本学は2年に一度自己点検評価を行うとともに、平成19年度および平成26年度には公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、適格評価を得た。

最新では、平成29年度に大学全体で3ポリシーと国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検評価を行い、本年6月中に公表することとしている。 次期自己点検評価時に新学部(新大学院)を含めた内容で実施する予定である。

- b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・令和3年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0 1	設置計画履行状況報告書(令和元年度))					
а	ホームページへの公表予定の有無	(有		無)	
b	公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元年	5 月	31	日)
b	公表無の場合の特段の理由()		

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。